平成31年度大阪大学
AO・推薦入試学生募集要項
大阪大学総長
西尾 章治郎

大阪大学は、大阪の政財界ならびに大阪の市民からの強い要望を受け、1931年に帝国大学の一つとして創立されました。そして、その精神的源流は江戸時代の懐徳堂と適塾に見出すことができます。この二つの学問所では、志をもった若者や学びの意欲をもった人々が身分を超えて一心不乱に勉学にいそしみました。この学びの意欲を大事にするという学風と新しいことを吸収しようとする精神が大阪大学に継承されているのです。

2007年には大阪外国語大学との統合を果たし、外国語学部のある総合大学になりました。人文、社会科学系、医歯薬生命系、理工情報系の充実した学部に加え、世界の25言語を学ぶことができる学部を持つ、わが国有数の総合大学になっています。

今、大学を取り巻く環境は急激に変化しています。たとえば、グローバル化の波は猛烈な勢いで押し寄せています。日本は急速な高齢化と人口減少を目前にしています。世界に目を向ければ環境問題、エネルギー問題、民族紛争など、解決を求められている課題が山積しています。

このような難問には、「決まった正解を早く出すことの訓練をした人材」では対応することができません。「課題を自ら発見し解決することのできる人材」が必要なのです。正解があるかどうかわからない課題に取り組む意欲、問題の発生する現場に出かけていく勇気、多様な人々とのネットワークを作る構想力、世界に発信するコミュニケーション能力、いま必要なのはこういう力を持った人材だと思います。しかし、このような人材は従来の筆記試験中心の一般入試では見出すことが難しい場合があります。

「AO・推薦入試」は従来の筆記試験の成績だけでなく高等学校での学びや活動の経歴も考慮し、志願者の意欲や能力などを多面的・総合的に評価する選抜方式です。主体的に学ぶ態度と能力を身に付けた人たちが、大阪大学での学びでお互いに切磋琢磨し、世界で活躍できる人材に育ってほしいと考えています。

大阪大学のキャンパスの雰囲気は「オープン」そのものです。学びの意欲のある学生を大事にし、さまざまなチャレンジを支援する空間。この空間を精一杯活用して、充実した学生生活を送って欲しいと思います。
<table>
<thead>
<tr>
<th>章目</th>
<th>内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>I.</td>
<td>募集人員</td>
</tr>
<tr>
<td>II.</td>
<td>AO・推薦入試</td>
</tr>
<tr>
<td>1.</td>
<td>入学者選抜方法等</td>
</tr>
<tr>
<td>2.</td>
<td>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目の確認（重要）</td>
</tr>
<tr>
<td>3.</td>
<td>出願手続</td>
</tr>
<tr>
<td>4.</td>
<td>Web出願システム入力上の注意</td>
</tr>
<tr>
<td>5.</td>
<td>提出書類準備上の注意</td>
</tr>
<tr>
<td>6.</td>
<td>受験者注意事項</td>
</tr>
<tr>
<td>7.</td>
<td>受験上の配慮の事前相談</td>
</tr>
<tr>
<td>8.</td>
<td>合格者発表</td>
</tr>
<tr>
<td>9.</td>
<td>入学手続き</td>
</tr>
<tr>
<td>10.</td>
<td>出願状況のお知らせ</td>
</tr>
<tr>
<td>11.</td>
<td>注意事項</td>
</tr>
<tr>
<td>12.</td>
<td>個人情報の取扱い</td>
</tr>
</tbody>
</table>
工学部、基礎工学部の分属について ................................................................. 50
アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）..................................................... 51
既修得単位の認定 ............................................................................................ 56
障がいのある学生への支援について ................................................................. 56
奨学援助 .......................................................................................................... 56
学寮案内 .......................................................................................................... 56
アパート・マンションの紹介 ............................................................................ 57
学部等所在地・配置図 ...................................................................................... 58
学部等配置図 .................................................................................................. 59
学部・学科等紹介冊子の請求方法 ................................................................. 62
問合せ先一覧 .................................................................................................. 63
入試情報の開示 ............................................................................................... 64
【大阪大学の教育理念】

大阪の市民社会の強い期待のもとに1931年に誕生した大阪大学は、「地域に生き世界に伸びる」をモットーに、次代の社会を支え、人類の理想の実現を図る有能な人材を生み出すことを使命と考えています。そのためには、学問の追求においては世界水準を目指すとともに、人類社会が抱える課題に絶えず目を向け、その解決に取り組むという知的责任感を涵養することが大事だと考えています。

こういう観点から、大阪大学の教育は世界水準の深い専門性を極めるとともに、自由で闊達な市民の性格と批判精神を備え、社会から信頼される専門家の養成を目指しています。カリキュラムは、学部から大学院まで一貫して、深い教養と国際性が身につくように配慮されています。また、総合大学ならではの特性を生かし、多様な専門分野の相互交流を盛んにすることにより、地球環境問題に典型的にみられるような正解のない複雑な社会的課題の解決を目指し、専門知の協働をデザインする能力も身に付けてもらいたいとされています。

【AO・推薦入試の基本方針】

大阪大学は、21世紀のグローバル社会において活躍する人材を輩出するためには、従来の価値観や能力にとらわれない多様な資質を有する学生を受け入れることが重要であると考え、一般入試とは異なる観点で「AO入試」又は「推薦入試」を全学部で実施します。

AO入試では、高等学校等で主体的に学ぶ態度と能力を身に付けた将来のリーダーの卵である意欲的な人や、グローバル社会の下で活躍できる優秀な人材を、より多様に集積させることを目的とします。具体的には、高等学校等の成績、大学入試センター試験の結果、国際バカロレア資格、TOEFL、口頭試問（面接）等を各学部のアドミッション・ポリシーに基づき組み合わせ他、必要に応じ、高等学校等での自由研究の活動、海外留学等の実績等を活用したり、志望理由書や志願者が所属する高等学校等の長が作成する志願者評価書を参考にしたりするなどして、多面的、総合的に合格者を判定します。

【AO・推薦入試が期待する学生像】

AO・推薦入試では、ここに述べた大阪大学の教育理念に共感し、単なる自己実現にとどまることなく、何のために学ぶのかを真剣に考え、それを実行できる学生の入学者を期待しています。最先端の知を学び生み出すとともに、それをどのように社会で活かすかという志と、その実現のためのスキルや知識も備えた人間、大阪大学が育成したいリーダー人材はこういう人なのです。

選抜においては、このような考え方を踏まえ、基礎的な学力についてはセンター試験を利用して評価しますが、同時に高等学校での学びの質や経験をきちんと把握し、総合的に評価することにしています。何よりも重視したいのが、「自分の頭で考える習慣」を持っているかどうかです。正解に素早くたどり着く能力よりも、一生を通じて出会うさまざまな問題に向き合い、考え抜く力が大事だと考えるからです。志の実現には粘り強さが必要なのです。

【AO・推薦入試の種類】

「AO入試」は「AO入試」「推薦入試」から構成されていますが、学部・学科によって出願要件、推薦要件、提出書類、大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等の評価項目が異なります。詳細は、志望する学部等のページ（4～29ページ）を参照してください。

【AO・推薦入試の注意事項】

（1）学部ごとに、AO入試、推薦入試のどちらかを実施します。

（2）本学入試を受けるために必要な基礎学力の状況を把握するため、大学入試センター試験の受験を必須とします。また、志願者の能力、意欲、適性を総合的に評価します。

（3）志願者の基礎学力、能力、意欲、適性によっては、合格者が募集人員に満たない場合があります。

（4）志願者1人につき、AO入試、推薦入試のいずれか1つ及び1つの学部・学科・専攻・コースのみ出願することができます。AO・推薦入試の複数の入試及び複数の学部・学科・専攻・コースに出願した場合は、全ての出願を無効とし受験を認めません。

（5）各学部が定める第2次選考を1つでも受験しなかった場合や、各学部が指定する平成31年度大学入試センター試験の教科・科目を1つでも受験しなかった場合は、合格者判定の対象となりません。

（6）「AO入試」に合格し入学を予定する者に対して、必要に応じ、本学教員が入学までに取り組むべき課題等について指導します。
【日程】

<table>
<thead>
<tr>
<th>学部</th>
<th>入試種別</th>
<th>出願期間</th>
<th>大学入試センター試験成績請求票提出期限</th>
<th>第1次選考合格者発表</th>
<th>第2次選考合格者発表</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>文学部</td>
<td>AO入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 30年12月7日</td>
<td>平成 30年12月16日</td>
</tr>
<tr>
<td>人間科学部</td>
<td>AO入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 31年2月8日</td>
<td>平成 31年2月10日</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語学部</td>
<td>AO入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 30年12月7日</td>
<td>平成 30年12月16日</td>
</tr>
<tr>
<td>法学部</td>
<td>AO入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 31年2月8日</td>
<td>平成 31年2月10日</td>
</tr>
<tr>
<td>経済学部</td>
<td>AO入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 30年12月7日</td>
<td>平成 30年12月16日</td>
</tr>
<tr>
<td>理学部</td>
<td>AO入試（研究推奨型）</td>
<td>平成 30年11月1日～11月7日</td>
<td>平成 30年12月25日</td>
<td>平成 31年2月8日</td>
<td>平成 31年2月10日</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>AO入試（挑戦型）</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 31年2月10日～2月11日</td>
<td>平成 31年2月10日</td>
</tr>
<tr>
<td>医学部</td>
<td>推薦入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 30年12月7日</td>
<td>平成 30年12月16日</td>
</tr>
<tr>
<td>医学科</td>
<td>推薦入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 31年2月8日</td>
<td>平成 31年2月10日</td>
</tr>
<tr>
<td>医学部</td>
<td>推薦入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 30年12月7日</td>
<td>平成 30年12月16日</td>
</tr>
<tr>
<td>保健学科</td>
<td>推薦入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 31年2月8日</td>
<td>平成 31年2月10日</td>
</tr>
<tr>
<td>歯学部</td>
<td>推薦入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 30年12月7日</td>
<td>平成 30年12月16日</td>
</tr>
<tr>
<td>薬学部</td>
<td>推薦入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 31年2月8日</td>
<td>平成 31年2月10日</td>
</tr>
<tr>
<td>工学部</td>
<td>推薦入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 30年12月7日</td>
<td>平成 30年12月16日</td>
</tr>
<tr>
<td>基礎工学部</td>
<td>推薦入試</td>
<td></td>
<td></td>
<td>平成 31年2月8日</td>
<td>平成 31年2月10日</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※学科（専攻、コース）の志望については、1～2ページの「募集人員」に示す学科（専攻、コース）のうちから1学科（専攻、コース）を選んでください。なお、第2志望として他の学科（専攻、コース）を選ぶことはできません。
## Ⅰ．募集人員

<table>
<thead>
<tr>
<th>学 部</th>
<th>学 科 等</th>
<th>ＡＯ入試</th>
<th>推薦入試</th>
<th>（参考）一般入試</th>
<th>前期日程</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>平成31年度</td>
<td>平成31年度</td>
<td>平成31年度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>文学部</td>
<td>人文学科</td>
<td>30</td>
<td></td>
<td></td>
<td>135</td>
</tr>
<tr>
<td>人間科学部</td>
<td>人間科学科</td>
<td>15</td>
<td></td>
<td></td>
<td>115</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語学部</td>
<td>外国語学科</td>
<td>4</td>
<td>2</td>
<td>16</td>
<td>10</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>中国語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>朝鮮語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>モンゴル語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>インドネシア語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>フィリピン語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>タイ語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>ベトナム語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>ビルマ語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>ハンガリー語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>デンマーク語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>スウェーデン語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>ドイツ語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>英語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>フランス語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>イタリア語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>スペイン語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>ポルトガル語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>日本語専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>保健学科</td>
<td>8</td>
<td></td>
<td></td>
<td>72</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>看護学専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>放射線技術学科専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>検査技術学科専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>薬学科</td>
<td>1</td>
<td></td>
<td></td>
<td>65</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>薬学専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>植物学専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>生物学専攻</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>数学科</td>
<td>5</td>
<td></td>
<td></td>
<td>42</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>物理学科</td>
<td>10</td>
<td></td>
<td></td>
<td>66</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>化学科</td>
<td>4</td>
<td>4</td>
<td></td>
<td>69</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>生物科学コース</td>
<td>3</td>
<td>2</td>
<td></td>
<td>25</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>生命理学コース</td>
<td>2</td>
<td>3</td>
<td></td>
<td>29</td>
</tr>
</tbody>
</table>

- 表中の数字は募集人数を示します。
### 一学期日程

<table>
<thead>
<tr>
<th>学部</th>
<th>学科</th>
<th>AO入試</th>
<th>推薦入試</th>
<th>一般入試前期日程</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>平成31年度</td>
<td>平成31年度</td>
<td>平成31年度</td>
</tr>
<tr>
<td>工学部</td>
<td>応用自然科学科</td>
<td>22</td>
<td>195</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>応用理工学科</td>
<td>25</td>
<td>223</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>電子情報工学科</td>
<td>17</td>
<td>145</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>環境・エネルギー工学科</td>
<td>8</td>
<td>67</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>地球総合工学科</td>
<td>12</td>
<td>106</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>基礎工学部</td>
<td>電子物理科学科</td>
<td>9</td>
<td>90</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>化学応用科学科</td>
<td>9</td>
<td>75</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>システム科学科</td>
<td>18</td>
<td>151</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>情報科学科</td>
<td>9</td>
<td>74</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>合計</td>
<td></td>
<td>190</td>
<td>170</td>
<td>2,878</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※AO・推薦入試では、志願者の基礎力、能力、意欲、適性によっては、学部・学科・専攻・コース（以下「学部等」）の合格者又は入学手続者が、学部等の募集人員に満たない場合があります。その場合、その欠員は学部等の一般入試前期日程の募集人員に加えます。

※一般入試前期日程募集人員の詳細は、「平成31年度大阪大学入学者選抜要項」を参照してください。
II. AO・推薦入試

1. 入学者選抜方法等

AO・推薦入試では、学部学科によって出願要件、推薦要件、提出書類、大学入試センター試験の受験教科・科目等の評価科目が異なります。

※詳細は4〜29ページの【各学部等】のページを参照してください。
【文学部】AO入試

≪求める学生≫
文学部では、哲学・歴史学・地理学・文学・芸術学・日本学など多岐にわたる教育・研究が行われています。文学部のAO入試では、高等学校等でそのような文学部の学問に関連する学習・調査等の諸活動に主体的に取り組んだり、あるいは高い外国語能力を身につけていた人で、それを大学での学びや研究に積極的に活かし、グローバル社会に貢献できる意欲的で優秀な人材を広く求めます。

1.出願資格
次のいずれかに該当する者
（1）高等学校又は中等教育学校を平成29年度中に卒業した者及び平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者
（2）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成29年度中に修了した者及び平成30年度中に修了又は修了見込みの者
（3）スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成29年度中に取得した者及び平成30年度中に取得又は取得見込みの者で平成31年3月31日までに18歳に達する者
（4）学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により高等学校を平成29年度中に卒業した者及び平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者と同等以上の学力があると認めた者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
※上記出願資格（4）に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。
なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。

・申請期限
平成30年8月31日（金）17時まで（郵送の場合は必着とします。）

・申請書類
本学ホームページで申請書類を確認してください。
http://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html

2.出願要件
次の全てに該当する者とします。
（1）高等学校在学期間に相当する期間での特筆すべき活動を証明する書類（「主な提出書類」の（3）に該当する書類）を提出できる者
（2）文学部が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
（3）合格した場合、必ず入学することを確約する者

3.主な提出書類
証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。なお、（3）及び（4）の書類については、高等学校在学期間に相当する期間内に該当するものに限ります。

（1）次の①～③の書類は全員提出してください。
① 調査書（出願資格（3）に該当する者は調査書の代わりに成績証明書を提出）
② 志望理由書（大阪大学所定様式）
③ 志願者評価書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

（2）出願資格の（3）に該当する者は、次の書類を提出してください。
スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を持ちます者は「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」。なお、取得見込みの者には、所属する高等学校等の長から発行される取得見込み証明書及びPredicted Gradesを仮に提出してもらい、平成31年1月23日（水）までに「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」を提出できない場合は、合格者判定の対象としません。

（3）次の①～⑨から1つ又は複数の項目に該当する書類を全員提出してください。
また、「活動実績報告書」（大阪大学所定様式）を併せて提出してください。

① 文学部で学びに資する卓越した活動、例えば哲学・地理歴史・文学・語学・音楽・演劇等に関する活動についてA4用紙1枚にまとめた書類、及びそれを裏付ける書類等があたかもそのコピー
② 外国語に関する高い語学力を証明する書類（TOEFL、IELTS、英検、TestDaF、Goethe-Zertifikat、独検、DELF、仏検、HSK（漢語水平考試）等）のコピー（但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無しの証明が必要）
③ 海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が15日以上）の事実を証明する書類（大阪大学所定様式）
④ 日本学術会議協力学術研究団体の学会で発表者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式）
⑤ 日本の大学入試センター試験に相当する各国の大学入学に必要な統一試験を受験した場合は科目別の評価が記載されている試験成績証明書
⑥ スーパーバイオローバルハイスクール（SGB）に指定されている学校においてSGBに関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者がA4用紙1枚にまとめた書類（アソシエイト校は対象とならない）（大阪大学所定様式）
⑦ スーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されている学校においてSSHに関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者がA4用紙1枚にまとめた書類（大阪大学所定様式）
⑧ 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類（大阪大学所定様式）
⑨ 高度なリーダーシップ経験（生徒会長等）を証明する書類（大阪大学所定様式）

（4）次の①〜⑩に該当するものがあれば証明する書類を提出してください。（任意）
① 高等学校等の正課として行われたインターンシップを行った者はそれを証明する書類（大阪大学所定様式）とインターンシップの経験で得たことを志願者がA4用紙1枚にまとめた書類（大阪大学所定様式）
② 海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が15日未満）の経験があればその事実を証明する書類（大阪大学所定様式）

4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>教科</th>
<th>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>地理歴史</td>
</tr>
<tr>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
</tr>
</tbody>
</table>

【注意事項】
① 基礎を付した科目から2科目選択することを原則としますが、他の場合は次のとおり取扱います。
②「基礎を付した科目」から2科目と、「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合…選択した基礎を付した2科目の成績を利用
③「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合…基礎を付していない科目から50点満点に換算します。
④「基礎を付していない科目」のみから1科目だけ選択した場合…合格者判定の対象となりません。
⑤英語は250点満点、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は筆記試験を160点満点、リスニングを40点満点、合計200点満点に換算して利用します。

5. 選抜方法
（1）第1次選考
提出書類を50点満点で採点し、募集人員の約2倍までの者を上限として第1次選考合格者を決定します。

（2）第2次選考
第1次選考合格者は対象科目的面接を実施します。
第2次選考の合格者判定は、大学入試センター試験の成績、提出書類、小論文、面接の結果を総合して行います。

大学入試センター試験

<table>
<thead>
<tr>
<th>教科</th>
<th>出提出書類</th>
<th>小論文</th>
<th>面接</th>
<th>総合計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>(200)</td>
<td>(200)</td>
<td>(100)</td>
<td>(200)</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>(200)</td>
<td>(200)</td>
<td>(100)</td>
<td>(200)</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>(200)</td>
<td>(200)</td>
<td>(100)</td>
<td>(200)</td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>(200)</td>
<td>(200)</td>
<td>(100)</td>
<td>(200)</td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>(200)</td>
<td>(200)</td>
<td>(100)</td>
<td>(200)</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>(200)</td>
<td>(200)</td>
<td>(100)</td>
<td>(200)</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※大学入試センター試験の配点合計900点満点を200点満点に換算します。
※但し、大学入試センター試験の得点の合計が満点中概ね75%以上であることを目安とします。

6. 第2次選考試験時間
実施日：平成30年12月16日（日）

<table>
<thead>
<tr>
<th>試験内容</th>
<th>実施時間</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>小論文</td>
<td>9:30〜11:30</td>
</tr>
<tr>
<td>面接</td>
<td>12:30〜17:00</td>
</tr>
</tbody>
</table>

7. 試験会場（予定）
試験会場は以下のとおり予定しております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>豊中キャンパス</td>
<td>大阪大学文法経講義棟</td>
<td>豊中市待兼山町1-5</td>
</tr>
</tbody>
</table>
【人間科学部】AO入試

≪求める学生≫

人間科学部は、文系の学問と理系の学問の垣根をとりはらう「文理融合」という理念を掲げ、それぞれの学生が自分の関心にしたがって多様な力を身につけることができる教育プログラムを充実させています。よって、人間科学部のAO入試では、高等学校等において、特定の教科の枠にとらわれない好奇心旺盛な態度（学際性）、さまざまなフィールドで実践的活動に参加する行動力（実践性）、グローバルな諸課題に積極的に関与しようとする意欲や能力（国際性）などを示す活動を行った、あるいはそうした可能性をもった学生を求めています。

1.出願資格

次のいずれかに該当する者

(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成31年3月までに卒業見込みの者
(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成31年3月までに修了見込みの者
(3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者及び平成31年3月までに取得見込みの者で平成31年3月31日までに18歳に達する者

2.出願要件

次の全てに該当する者とします。

(1) 高等学校在学期間で相当する期間での特筆すべき活動を証明する書類（「主な提出書類」の(3)に該当する書類）を提出できる者
(2) 人間科学部が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
(3) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3.主な提出書類

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。なお、(3)～(5)の書類については、高等学校在学期間で相当する期間内に該当するものに限ります。

(1)次の(①)～(⑤)の書類は全員提出してください。

① 調査書（出願資格（3）に該当する者は調査書の代わりに成績証明書を提出）
② 志望理由書（大阪大学所定様式）
③ 志願者評価書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

(2)出願資格の（3）に該当する者は、次の書類を提出してください。

スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者は「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」。なお、取得見込みの者は、所属する高等学校等の長が発行する取得見込み証明書及びPredicted Gradesを仮に提出してもらいますが、平成31年1月23日（水）までに「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」を提出できない場合は、合格者判定の対象としません。

(3)次の(①)～(⑫)から1つ又は複数の項目に該当する全ての書類を全員提出してください。

また、「活動実績報告書」（大阪大学所定様式）を併せて提出してください。

① 外国語に関する高い語学力を証明する書類（TOEFL、IELTS、英検、GTEC CBT、TestDaF、DALF、HSK等）のコピー（但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要）（出願時において有効期限内のスコアに限る）
② 海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が15日以上）の事実を証明する書類（大阪大学所定様式）
③ スーパーサイエンスハイスクール（SSH）生徒研究発表会（文部科学省等主催）で、出場者となったことを証明する書類（大阪大学所定様式）
④ 日本学生科学賞（読売新聞社等主催）で、入選した者及び最終審査会進出者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式）
⑤ ジャパン・サイエンス&エンジニアリング・チャレンジ（JSEC）高校生科学技術チャレンジ（朝日新聞主催）で、最終審査会出場者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式）
⑥ 日本学術会議協力を学術研究団体の学会で発表者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式）
⑦ 日本の大学入試センター試験に相当する各国の大学入学に必要な統一試験を受験した場合は科目別の評価が記載されている試験成績証明書
⑧ スーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されている学校においてSSHに関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者がA4用紙1枚にまとめた書類（大阪大学所定様式）
⑨ スーパーグローバルバイスクール（SBG）に指定されている学校においてSBGに関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者がA4用紙1枚にまとめた書類（アソシエイト校は対象とならない）（大阪大学所定様式）
⑩ 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類（大阪大学所定様式）
⑪ 高等なリーダーシップ経験（生徒会長等）を証明する書類（大阪大学所定様式）
⑫ ボランティアなどの社会貢献活動で卓越した成果を証明する書類（大阪大学所定様式）
次の①～②に該当するものがあれば証明する書類を提出してください。（任意）

① 高等学校等の正課として行われたインターンシップを行った者はそれを証明する書類（大阪大学所定様式）とインターンシップの経験で得たことを志願者がA４用紙1枚にまとめた書類（大阪大学所定様式）

② 海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が15日未満）の経験があればその事実を証明する書類（大阪大学所定様式）

前記（3）の①～②及び（4）の①～②以外で、「AO入試の基本方針」で求められる「従来の価値観や能力にとらわれない多様な資質を有する学生」に該当すると考えられる特記事項があれば、A４用紙1枚にまとめて提出してください。また、その内容を証明する書類等があれば添付してください。（任意様式）

4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>教科</th>
<th>国語</th>
<th>地理歴史</th>
<th>公民</th>
<th>理科</th>
<th>数学</th>
<th>外国語</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>合計</td>
<td>100</td>
<td>100</td>
<td>100</td>
<td>100</td>
<td>100</td>
<td>100</td>
</tr>
</tbody>
</table>

【注意事項】

*1: 第1解答科目の成績を利用します。
*2: 「基礎を付した科目」から2科目又は「基礎を付さない科目」から1科目選択することを原則としますが、その他の場合は次のとおり取扱います。

① 「基礎を付した科目」から2科目と、「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合……いずれか得点が高い方の成績を利用します。

② 「基礎を付していない科目」から2科目を選択した場合……第1解答科目の成績を利用します。

（「基礎を付した科目」は、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。）

*3: 英語は250点満点、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は筆記試験を160点満点、リスニングを40点満点、小論文40点満点、面接20点満点に換算して利用します。

※聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

5. 選抜方法

(1) 第1次選考

提出書類により選考を行い、募集人員の約2倍までの者を上限として1次選考合格者を決定します。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し小論文及び面接を実施します。なお、面接は、必要に応じ、外国語により行う場合があります。

第2次選考の合格者判定は、大学入試センター試験の成績、提出書類、小論文の成績、面接の結果により行われます。

第2次選考の配点は、次のとおりとします。

<table>
<thead>
<tr>
<th>大学入試センター試験</th>
<th>提出書類</th>
<th>小論文</th>
<th>面接</th>
<th>総合計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>40</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>40</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>40</td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>40</td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>40</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>40</td>
</tr>
<tr>
<td>合計</td>
<td>100</td>
<td>40</td>
<td>20</td>
<td>200</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※大学入試センター試験の成績を合計500点満点を100点満点に換算します。

※但し、大学入試センター試験の得点の合計が満点中概ね80％以上であることが必要です。

6. 第2次選考試験時間割

実施日：平成30年12月16日（日）

<table>
<thead>
<tr>
<th>試験内容</th>
<th>実施時間</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>小論文</td>
<td>10:00～12:00</td>
</tr>
<tr>
<td>面接</td>
<td>13:00～16:00</td>
</tr>
</tbody>
</table>

7. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおりと予定しております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>吹田キャンパス</td>
<td>大阪大学</td>
<td>吹田市山田丘１－２</td>
</tr>
</tbody>
</table>
【外国語学部】AO入試

≪求める学生≫
(1) 高等学校等で主体的に学ぶ態度と能力を身に付けた人
(2) 世界的規模の諸問題を解決するために、グローバル社会で活躍することを目指す人
(3) 異文化間の対話と相互理解を深める架け橋となり、人類と世界に貢献する意欲をもつ人

1．出願資格
次のいずれかに該当する者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者
(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成30年度中に取得した者又は取得見込みの者で平成31年3月31日までに18歳に達する者

2．出願要件
次の全てに該当する者とします。
(1) TOEFL-iBT、IELTSのスコア（出願時において有効期限内のスコア）又は英検の合格証明書（若しくは英検CSEスコア証明書）（高等学校在学期間に相当する期間内の合格に限る）を提出できる者
(2) 高等学校在学期間に相当する期間での特筆すべき活動を証明する書類（「主な提出書類」の(3)に該当する書類）を提出できる者
(3) 外国語学部が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
(4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3．主な提出書類
証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。なお(3)及び(4)の書類については、高等学校在学期間に相当するものに限ります。

(1)次の①~④の書類は全員提出してください。
　① 調査書（出願資格（3）に該当する者は調査書の代わりに成績証明書を提出）
　② TOEFLの"Examinee Score Report"（若しくは"Test Taker Score Report"）のコピー、IELTSのAcademic Moduleの"Test Report Form"又は英検の合格証明書（若しくは英検CSEスコア証明書（CSE2.0）を表示したもの）のコピー
　③ 志望理由書（大阪大学所定様式）
　④ 志願者評価書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

(2) 出願資格の（3）に該当する者は、次の書類を提出してください。
スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者は「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」。なお、取得見込みの者は、所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要。TOEFL-ITPの成績は利用できません。IELTSのGeneral Training Moduleの成績は利用できません。

(3)次の①~⑨から1つ又は複数の項目に該当する書類を全員提出してください。また、「活動実績報告書」（大阪大学所定様式）を併せて提出してください。
　① 外国語に関する高い語学力を証明する書類（TOEFL、IELTS、GETC CBT、TestDaF、DALF、HSK、T P R K I R等）のコピー（但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要）
　② 海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が3か月以上）の事実を証明する書類（大阪大学所定様式）
　③ 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類（大阪大学所定様式）
　④ 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類（大阪大学所定様式）
　⑤ 中央教育会議協力学術研究団体の学会で発表者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式）
　⑥ ボランティアなどの社会貢献活動で卓越した成果を証明する書類（大阪大学所定様式）

(4)次の①～②に該当するものがあれば証明する書類を提出してください。（任意）
　① 合格した場合に、必ず入学することを確約する者
　② 外国語学部が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>教科</th>
<th>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>国語、地理、歴史、政治、経済</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>基礎・政治、経済</td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎</td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>数学1・数学A、数学2・数学B</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語</td>
</tr>
</tbody>
</table>

【注意事項】
*1: 第1解答科目の成績を利用します。
*2: 第1解答科目の成績を利用します。
*3: 第1解答科目の成績を利用します。

5. 選抜方法
(1) 第1次選考
提出書類により選考を行います。専攻毎に募集人員の約2倍までの者を第1次選考合格者とします。
(2) 第2次選考
第1次選考合格者に対し小論文及び口頭試問を実施します。なお、小論文（120分）は、文章読解論述型の
ほか、必要に応じてテーマ型など他の形式でも出題します。口頭試問は、必要に応じて外国語により行う場合
があります。第2次選考の合格者判定は、大学入試センター試験の成績、提出書類、小論文の成績、口頭試問の結果により
行います。

6. 第2次選考試験時間割
実施日: 平成30年12月1日（日）

<table>
<thead>
<tr>
<th>試験内容</th>
<th>実施時間</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>小論文</td>
<td>10:00〜12:00</td>
</tr>
<tr>
<td>口頭試問</td>
<td>13:00〜18:00</td>
</tr>
</tbody>
</table>

7. 試験会場（予定）
試験会場は以下のとおり予定しております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>筑波キャンパス</td>
<td>大阪大学 外国語学部研究・講義棟</td>
<td>筑波市粟生間谷東8-1-1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

8. 日本語専攻志願者注意事項
①日本語専攻志願者は、入学後に学びたい専攻言語（下記の24専攻言語）の希望を、「専攻言語希望調査書」（※）に
1から24までの希望順位を記入して、試験当日に必ず提出してください。ただし、外国語を「英語」以外の科目で
受験する場合は、専攻言語「英語」の希望順位を最下位としてください。
なお、この「専攻言語希望調査書」は、合格者決定の際の資料するものではありません。
（※）「専攻言語希望調査書」は、第1次選考合格者発表日以降に外国語学部ホームページ
(http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/)に掲載予定です。
②専攻言語の決定は、大学入試センター試験の成績を利用して行います。
＜専攻言語＞中国語、朝鮮語、モンゴル語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、ビルマ語、ハンディー語、ウルドゥー語、アラビア語、ペルシャ語、トルコ語、スワヒリ語、ロシア語、ハンガリー語、デンマーク語、スウェーデン語、ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、
【法学部】AO入試

≪求める学生≫
法学部で学ぶ専門力を基礎に、高校までに得た特別な経験や能力を活かしたい人や、グローバルなコミュニケーション力を伸ばしたい人を歓迎します。

1. 出願資格
次のいずれかに該当する者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者
(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成30年度中に取得した者又は取得見込みの者で平成31年3月31日までに18歳に達する者

2. 出願要件
次の全てに該当する者とします。
(1) 国際公共政策学科の志願者のみ、TOEFL-iBT 及び IELTSのスコア（出願時において有効期限内のスコア）又は英検の合格証明書（若しくは英検 CSE スコア証明書）（高等学校在学期間に相当する期間内の合格に限る）を提出できる者
 法学科の志願者は、提出不要です。
(2) 高等学校在学期間に相当する期間での特筆すべき活動を証明する書類（主な提出書類）（3）に該当する書類を提出できる者
(3) 法学部が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
(4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 主な提出書類
証明書等、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封の上提出してください。
なお、(3) 及び(4)の書類については、高等学校在学期間に相当する期間内に該当するものに限ります。
(1) 次の①〜④の書類は全員提出してください。
 ① 調査書（出願資格（3）に該当する者は調査書の代わりに成績証明書を提出）
 ② 国際公共政策学科の志願者のみ提出してください。（法学部の志願者は提出不要）
 ③ 国際バカロレア資格証書のコピー（大阪大学所定様式）
 ④ 志願者評価書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）
(2) 出願資格の（3）に該当する者は、次の書類を提出してください。
 ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格証書のコピー（大阪大学所定様式）
 ② 活動実績報告書（大阪大学所定様式）を併せて提出してください。
③ 外国語に関する高い語学力を証明する書類（TOEFL、IELTS、英検、GTEC CBT、TestDaF、DALF、HSK等）のコピー（但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要）
 ④ 日本学術会議協力学術研究団体の学会で発表者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式）
(3) 次の①〜④から1つまたは複数の項目に該当する書類を全員提出してください。
 また、「活動実績報告書」（大阪大学所定様式）を併せて提出してください。
 ① 外国語に関する高い語学力を証明する書類（TOEFL、IELTS、英検、GTEC CBT、TestDaF、DALF、HSK等）のコピー（但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要）
 ② 海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が15日以上）の事実を証明する書類（大阪大学所定様式）
 ③ 日本学術会議協力学術研究団体の学会で発表者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式）
 ④ 日本の大学入試センター試験に相当する各国の大学入学に必要な統一試験を受験した場合は科目別の評価が記載されている試験成績証明書（大阪大学所定様式）
 ⑤ スーパーグローバルハイスクール（SGH）に指定されている学校においてSGHに関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者がA4用紙1枚にまとめた書類（アソシエイト校は対象とならない）（大阪大学所定様式）
 ⑥ 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類（大阪大学所定様式）
 ⑦ 高度なリーダーシップ経験（生徒会長等）を証明する書類（大阪大学所定様式）
 ⑧ ボランティアなどの社会貢献活動で卓越した成果を証明する書類（大阪大学所定様式）
次の①〜②に該当するものがあれば証明する書類を提出してください。 (任意)
① 高等学校等の正課として行われたインターンシップを行った者はそれを証明する書類（大阪大学所定様式）とインターンシップの経験で得たことを志願者がA4用紙1枚にまとめた書類（大阪大学所定様式）
② 海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が15日未満）の経験があればその事実を証明する書類（大阪大学所定様式）

4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>教科</th>
<th>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国</td>
<td>語</td>
</tr>
<tr>
<td>本</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
</tr>
</tbody>
</table>

【注意事項】
*1 「基礎を付した科目」から2科目を選択することを原則としますが、その他の場合は次のとおり扱います。
①「基礎を付した科目」から2科目と、「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合……選択した基礎を付した2科目の成績を利用。
②「基礎を付していない科目」から2科目を選択した場合……基礎を付していない2科目を、基礎を付した2科目と見なし、2科目の成績を利用。この場合、基礎を付していない科目は1科目ごとに50点満点に換算します。
③「基礎を付していない科目」のみから1科目だけ選択した場合……合格者判定の対象とはなりません。「（基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。)
*2 英語は250点満点、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合、法学科については筆記試験を175点満点、リスニングを25点満点、国際公共政策学科については、筆記試験を150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。
※聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

5. 選抜方法

(1) 第1次選考
大学入試センター試験の得点が満点中概ね80%以上の者であって、法学科は上位27位までの者、国際公共政策学科は上位13名までの者を第1次選考合格者とします。（※第1次選考は各学科で行います。）
第1次選考の配点は、次のとおりとします。

<table>
<thead>
<tr>
<th>大学入試センター試験</th>
<th>国語</th>
<th>地理歴史</th>
<th>公 民</th>
<th>理 科</th>
<th>数 学</th>
<th>外国語</th>
<th>合計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>(50)</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td></td>
<td>160</td>
</tr>
</tbody>
</table>
※上記大学入試センター試験の配点450点満点を160点満点に換算します。

(2) 第2次選考
第1次選考合格者に対し、面接を実施します。なお、面接は、必要に応じ、外国語により行う場合があります。
第2次選考の合格者判定は、大学入試センター試験の成績、提出書類、面接の結果により行います。
第2次選考の配点は、次のとおりとします。

<table>
<thead>
<tr>
<th>大学入試センター試験</th>
<th>提出書類</th>
<th>面接</th>
<th>総合計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>(100)</td>
<td>(50)</td>
<td>160</td>
</tr>
</tbody>
</table>
※上記大学入試センター試験の配点450点満点を160点満点に換算します。

6. 第2次選考試験時間割
実施日：平成31年2月10日（日）

<table>
<thead>
<tr>
<th>試験内容</th>
<th>実施時間</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>試験</td>
<td>9：00～13：00</td>
</tr>
</tbody>
</table>

7. 試験会場（予定）
試験会場は以下のとおり定めております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>豊中キャンパス</td>
<td>大阪大学 豊中総合学館</td>
<td>豊中市待兼山町1－6</td>
</tr>
</tbody>
</table>
【経済学部】AO入試

≪求める学生≫
経済学部のアドミッション・ポリシーは、以下のような能力を持つ学生を求めています。

1. 高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語についての基本的な知識を持っている学生。
2. 特定の分野で高い能力を持つ学生。
3. 経済・経営の分野において、将来、グローバルに活躍する意欲のある学生。

このポリシーに従い、AO入試においては、高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語についての基本的な知識及び理解度について大学入試センター試験および調査書により判断するとともに、課外活動実績や英語の外部試験の成績など、特定の分野における高い能力を評価し、総合的な選抜を行います。

1. 出願資格
次のいずれかに該当する者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成29年度中に卒業した者及び平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者。
(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとしで認定した在外教育施設の当該課程を平成29年度中に修了した者及び平成30年度中に修了又は修了見込みの者。
(3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成29年度中に取得した者及び平成30年度中に取得した者又は取得見込みの者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者。

2. 出願要件
次の全てに該当する者とします。
(1) TOEFL又はIELTSのスコア（出願時において有効期限内のスコア）を提出できる者又は英検準1級以上の合格証明書（高等学校在学期間に相当する期間内に合格すること）を提出できる者。
(2) 高等学校在学期間に相当する期間での特筆すべき活動を証明する書類（「主な提出書類」の(3)に該当する書類）を提出できる者。
(3) 経済学部が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者。
(4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者。

3. 主な提出書類
証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。なお(3)及び(4)の書類については、高等学校在学期間に相当する期間内に該当するものに限ります。

(1) 次の①～④の書類は全員提出してください。
① 調査書（出願資格（3）に該当する者は調査書の代わりに成績証明書を提出）
② TOEFLの"Examinee Score Report"（若しくは"Test Taker Score Report"）のコピー又はIELTSのAcademic Moduleの"Test Report Form"のコピー又は英検の合格証明書のコピー。
③ 志望理由書（大阪大学所定様式）
④ 志願者評価書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

(2) 出願資格の（3）に該当する者は、次の書類を提出してください。
スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者は「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」。なお、取得見込みの者は、所属高等学校等の長が発行する取得見込み証明書及びPredicted Gradesを仮に提出してもらいが、平成31年1月23日（水）までに「国際バカロレア資格証書のコピー」と「国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書の原本」を提出できない場合は、合格者判定の対象とします。

(3) 次の①～⑫から1つ又は複数の項目に該当する書類を全員提出してください。
また、「活動実績報告書」（大阪大学所定様式）を併せて提出してください。
① 外国語に関する高い語学力を証明する書類（TOEFL、IELTS、英検、TestDaF、DALF、HSK等）のコピー（但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要）
② 海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が15日以上）の事実を証明する書類（大阪大学所定様式）
③ スーパーサイエンスハイスクール（SSH）生徒研究発表会（文部科学省等主催）で、出場者となったことを証明する書類（大阪大学所定様式）
④ 日本学生科学賞（読売新聞社主催）で、入選した者及び最終審査会選出者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式）
⑤ ジャパン・サイエンス＆エンジニアリング・チャレンジ（JSEC）高校生科学技術チャレンジ（朝日新聞社主催）で、最終審査会出場者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式）
⑥ 日本学術会議協学研究団体の学会で発表者（予定の者を含む）となったことを証明する書類（大阪大学所定様式）
⑦ 日本の大学入試センター試験に相当する各国の大学入学に必要な統一試験を受験した場合は科目別の評価が記載されている試験成績証明書
⑧ スーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されている学校においてSSHに関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者がA４用紙１枚にまとめた書類（大阪大学所定様式）
⑨ スーパークローバルハイスクール（SGH）に指定されている学校においてSGHに関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者がA４用紙１枚にまとめた書類（アソシエイト校は対象とならない）（大阪大学所定様式）
⑩ 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類（大阪大学所定様式）
(アソシエイト校は対象とならない)
⑪ 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類（大阪大学所定様式）
⑫ 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類（大阪大学所定様式）

(4) 次の①〜⑩に該当するものがあれば証明する書類を提出してください。（任意）
① 高等学校等の正課として行われたインターンシップを行った者のインターンシップの経験を証明する書類（大阪大学所定様式）
② 海外研修又は留学（現地での実質的な研修又は留学期間が15日未満）の経験を証明する書類（大阪大学所定様式）
③ 志願者がA４用紙１枚にまとめた書類（大阪大学所定様式）
④ 志願者がA４用紙１枚にまとめた書類（アソシエイト校は対象とならない）（大阪大学所定様式）
⑤ 志願者がA４用紙１枚にまとめた書類（アソシエイト校は対象とならない）（大阪大学所定様式）
⑥ 志願者がA４用紙１枚にまとめた書類（アソシエイト校は対象とならない）（大阪大学所定様式）
⑦ 志願者がA４用紙１枚にまとめた書類（アソシエイト校は対象とならない）（大阪大学所定様式）

4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>教科</th>
<th>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>地理歴史</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2</td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>数学(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B)の2</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

【注意事項】
*1: 第1解答科目の成績を利用します。
*2: 「基礎を付した科目」から2科目を選択することを原則としますが、その他の場合は次のとおり取扱います。
   ①「基礎を付した科目」から2科目と、「基礎を付していない科目」から1科目を選択した場合……選択した基礎を付した2科目の成績を利用。
   ②「基礎を付していない科目」から2科目を選択した場合……基礎を付していない2科目を、基礎を付した2科目と見なし、2科目の成績を利用。この場合、基礎を付していない科目は1科目ごとに50点満点に換算します。
   ③「基礎を付していない科目」のみから1科目だけ選択した場合……合格者判定の対象ととなりません。
(「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。)
*3: 英語は250点満点、他の外国語は200点満点、英語を除いた4科目は180点満点、リスニングは20点満点に換算して利用します。
※聴覚障害者等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を除いた者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

5. 選抜方法
(1) 第1次選考
   提出書類により選考を行い、募集人員の約2倍までの者を上限として第1次選考合格者を決定します。
(2) 第2次選考
   第1次選考合格者に対し、面接を実施します。なお、面接は、必要に応じ、必要に応じて行う場合があります。
   第2次選考の合格者判定は、大学入試センター試験の成績、提出書類、面接の結果により行います。
   第2次選考の配点は、次のとおりとします。

<table>
<thead>
<tr>
<th>大学入試センター試験</th>
<th>提出書類</th>
<th>面接</th>
<th>総合計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>地理歴史</td>
<td>公民</td>
<td>理科</td>
</tr>
<tr>
<td>① 25</td>
<td>② 20</td>
<td>③ 10</td>
<td>④ 35</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※合格者決定の対象が満点中80％以上であることが必要です。

6. 第2次選考試験時間割
   実施日: 平成30年12月16日（日）
   試験内容 | 実施時間 |
<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th></th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>面接</td>
<td>12:30～17:00</td>
</tr>
</tbody>
</table>

7. 試験会場（予定）
   試験会場は以下のとおり予定しております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>豊中キャンパス</td>
<td>大阪大学 法経講義棟</td>
<td>豊中市帝兼山町1-7</td>
</tr>
</tbody>
</table>

---
【理学部】AO入試（研究奨励型）

求める学生
実験などを通じて科学を楽しみ、高校などで自主的に研究活動を行った学生

1. 出願資格
次のいずれかに該当する者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者
(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を
平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(4) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(5) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学
資格審査により高等学校を平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者と同等以上の学力があると認められた者で、
平成31年3月31日までに18歳に達する者
※上記出願資格(5)に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。
なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」
を交付します。
・申請期限　平成30年8月31日（金）17時まで（郵送の場合は必着とします。）
・申請書類　本学ホームページで申請書類を確認してください。
http://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html

2. 出願要件
次の全てに該当する者とします。
(1) 高等学校等において、数学、物理、化学、生物学、地学などの現代科学の優れた自由研究を行い、次のいずれかに該当する者（予定の者を含む）
① スーパー・サイエンスハイスクール（SSH）生徒研究発表会（文部科学省等主催）で、平成28年度から平成30年度の間に、出場者となった者
② 日本学生科学賞（読売新聞社等主催）で、平成28年度から平成30年度の間に、入賞した者及び最終審査会進出者となった者（予定の者を含む）
③ ジャパン・サイエンス&エンジニアリング・チャレンジ（JSEC）高校生科学技術チャレンジ（朝日新聞社主催）
で、平成28年度から平成30年度の間に、最終審査会出場者となった者（予定の者を含む）
④ 日本学術会議協力学術研究団体主催の学会（*）での発表者（予定の者を含む）
（*）志望する学科で指定されている学会名等は次の通りである。
　化学科：日本化学会（支部の会合を含む）
　生物学科：学会名は指定しない。
(2) 理学部の志望する学科（コース）が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
(3) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 主な提出書類
証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。
次の(1)～(4)の書類を全員提出してください。
(1) 志望理由書（大阪大学所定様式）
(2) 研究成果概要（3種類）（大阪大学所定様式）
　高等学校等において、自ら、又はグループで行った数学、物理、化学、生物学、地学などの現代科学の研究で、
　出願要件とする発表会やコンテストに提出した研究内容等について、次の3種類の書類を作成してください。
　① 「A 研究の要旨」
　　研究の要旨を500字程度で作成してください。
　② 「B 研究の内容」
　　研究の内容や成果等をA４用紙7枚以内で作成してください。
　③ 「C 研究に対する志願者の貢献度」
　　研究に対する志願者の貢献度（指導教員などの関わり等を含む）を記入してください。
(3) 調査書
(4) 上記「出願要件」の(1)を満たしていることを証明できる書類
※発表会やコンテストの主催者が本人又は学校に送付等をしているもので志願者本人の氏名が記載されている確認可能なもの（コピー可）、若しくは、本学所定の用紙に所属学校長が証明したものとします。
4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>学科 (コース)名</th>
<th>教 科</th>
<th>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>化学科</td>
<td>国語</td>
<td>国語（世界史B、日本史B、地理B）</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>地理歴史</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>公 民</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>理 科</td>
<td>物理、化学、生物、地学から2</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>数 学</td>
<td>（数学1・数学A）と（数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>外 国 語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>国語</td>
<td>国語（世界史B、日本史B、地理B）</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>地理歴史</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>公 民</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>理 科</td>
<td>（物理）と（化学、生物、地学から1）の2</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>数 学</td>
<td>（数学1・数学A）と（数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>外 国 語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

【注意事項】
*1: 第1解答科目の成績を利用します。
*2: 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校、高等専門学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。
*3: 英語は250点満点、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は筆記試験を160点満点、リスニングを40点満点、合計200点満点に換算して利用します。
※聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずそのまま用います。

5. 選抜方法
(1) 第1次選考
提出書類により選考を行います。
(2) 第2次選考
第1次選考合格者に対し口頭試問（研究成果のプレゼンテーションを含む）を実施します。口頭試問は個人ごとに行い、1人30分～1時間程度（目安としては、10分間プレゼンテーション、その後に質疑応答）とし、グループ研究の場合は、志願者の個人の寄与についても評価の対象となります。なお、第2次選考の最終合格者判定は、大学入試センター試験の成績、提出書類、口頭試問の結果を総合して行います。
（注意事項）
・研究成果のプレゼンテーションはA0（ゼロ）判1枚のポスターを準備し、口頭試問当日に持参してください。
・そのポスターを用いて、10分間で研究成果を発表してください。
・第2次選考に欠席した場合、合格者判定の対象となりません。
・第2次選考には、下記のものを必ず持参してください。
①プレゼンテーション用のポスター ②大阪大学受験票
第2次選考の配点は、次のとおりとします。

<table>
<thead>
<tr>
<th>大学入試センター試験</th>
<th>提出書類及び口頭試問総合計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>（200）</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>（100）</td>
</tr>
<tr>
<td>公 民</td>
<td>（200）</td>
</tr>
<tr>
<td>理 科</td>
<td>（200）</td>
</tr>
<tr>
<td>数 学</td>
<td>（200）</td>
</tr>
<tr>
<td>外 国 語</td>
<td>（100）</td>
</tr>
<tr>
<td>合計</td>
<td>（200）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※上記大学入試センター試験の配点900点満点を100点満点に換算します。

6. 第2次選考試験時間割
実施日：平成30年12月16日（日）
<table>
<thead>
<tr>
<th>試験内容</th>
<th>実施時間</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>口頭試問</td>
<td>13:00～19:00※</td>
</tr>
</tbody>
</table>
※詳細についてはWeb出願システムから第1次選考合格者に通知します。

7. 試験会場（予定）
試験会場は以下のとおり予定しております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>豊中キャンパス</td>
<td>大阪大学 理学部</td>
<td>豊中市待兼山町1-1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

-15-
【理学部】AO入試（挑戦型）

＜求める学生＞
自分自身の頭脳でどこまでも粘り強く考察して真理を探究・発信したい学生

1. 出願資格
次のいずれかに該当する者とします。
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者
(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(4) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(5) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、個別の入学資格審査により高等学校を平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
※上記出願資格(5)に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。
なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。

・申請期限 平成30年8月31日（金）17時まで（郵送の場合は必着とします。）
・申請書類 本学ホームページで申請書類を確認してください。
http://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html

2. 出願要件
次の全てに該当するとします。
(1) 高等学校等において、数学、物理学、化学、生物学、地学など基礎科学分野の学問・研究に強い興味を持ち、高い志を持ってそれらに自主的・意欲的に取り組むことができる者
(2) 理学部の志望する学科（コース）が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
(3) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 主な提出書類
証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。
次の(1)～(5)の書類を全員提出してください。
(1) 志望理由書（大阪大学所定様式）
(2) 高等学校等で行った課外活動の実績（自由研究、海外留学、社会貢献活動、国際科学オリンピック国内予選や各種サマープログラム参加などについて志願者が作成）（大阪大学所定様式）
(3) 教員（理数系に限らない）の意見書（1通以上。志願者の長所や上記(2)の課外活動の内容について、本学所定の用紙に記載する）
(4) 調査書
(5) 上記（2）の課外活動の実績を証明できる書類

4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>学科（コース)</th>
<th>名</th>
<th>教科</th>
<th>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>数学科</td>
<td>国語</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
<td>物理学、化学、地学から1</td>
</tr>
<tr>
<td>化学科</td>
<td>地理歴史</td>
<td>「倫理、政治、経済」</td>
<td>数学A（数学A)と(数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎)</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科（生物科学コース）</td>
<td>公民</td>
<td>から1の2</td>
<td>外国語 (英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1)</td>
</tr>
<tr>
<td>物理学科</td>
<td>国語</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
<td>物理学、化学、地学から1</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科（生命理学コース）</td>
<td>地理歴史</td>
<td>「倫理、政治、経済」</td>
<td>数学A(数学A)と(数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎)</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>から1の2</td>
<td>外国語 (英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1)</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

*1: 物理学、化学、地学から1  
*2: 英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1  
*3: 英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1  

—16—
【注意事項】
＊1：第1解答科目的成績を利用します。
＊2：「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校、高等専門学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。
＊3：英語は250点満点、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は筆記試験を160点満点、リスニングを40点満点、合計200点満点に換算して利用します。
※聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずそのまま用います。

5. 選抜方法
（1）第1次選考
提出書類と大学入試センター試験の成績を総合して選考を行います。
なお、第1次選考の配点は、次のとおりとします。

<table>
<thead>
<tr>
<th>大学入試センター試験</th>
<th>提出書類</th>
<th>総計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>地理</td>
<td>歴史</td>
</tr>
<tr>
<td>200</td>
<td>100</td>
<td>200</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※但し、大学入試センター試験の得点の合計が900点満点中概ね80%以上であることが必要です。

（2）第2次選考
第2次選考合格者に対し小論文と口頭試問を実施し、希望学科への適性や基礎学力、思考力を問います。
第2次選考の最終合格者判定は、大学入試センター試験の成績、提出書類、小論文、口頭試問の結果を総合して行います。
なお、第2次選考の配点は、次のとおりとします。

<table>
<thead>
<tr>
<th>大学入試センター試験</th>
<th>提出書類、小論文及び口頭試問</th>
<th>総計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>地理</td>
<td>歴史</td>
</tr>
<tr>
<td>（200）</td>
<td>（100）</td>
<td>（200）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※上記大学入試センター試験の配点900点満点を100点満点に換算します。

6. 第2次選考試験時間割
実施日：平成31年2月10日（日）

<table>
<thead>
<tr>
<th>学科名</th>
<th>試験内容</th>
<th>実施時間</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>数学科</td>
<td>小論文</td>
<td>9:30〜10:30</td>
</tr>
<tr>
<td>物理学科</td>
<td>口頭試問</td>
<td>13:00〜19:00※</td>
</tr>
<tr>
<td>化学科</td>
<td>小論文</td>
<td>9:30〜11:00</td>
</tr>
<tr>
<td>生物学科</td>
<td>口頭試問</td>
<td>13:00〜19:00※</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※詳細についてはWeb出願システムから第1次選考合格者に通知します。

7. 試験会場（予定）
試験会場は以下のとおり予定しております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>豊中キャンパス</td>
<td>大阪大学 理学部</td>
<td>豊中市狭山町1-1</td>
</tr>
</tbody>
</table>
【医学部医学科】 推薦入試

≪求める学生≫
科学に強い関心と学習意欲を持ち、自ら課題を設定し創造的に挑戦できる行動力を有し、豊かな人間性を持つ人。
将来、グローバルに活躍する強い希望を持ち、医学研究者を志す方を歓迎します。

1. 出願資格
次のいずれかに該当する者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成29年度中に卒業した者及び平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者
(2) 文部科学大臣が高等学校的課程と同等の課程を有するものとして認定した在外国教育施設の当該課程を平成29年度中に修了した者及び平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを平成29年度中に修了した者及び平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を平成29年度中に卒業した者及び平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
※ 上記出願資格(4)に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。
なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。
・申請期限 平成30年8月31日（金）17時まで（郵送の場合は必着とします。）
・申請書類 本学ホームページで申請書類を確認してください。
http://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html

2. 推薦要件
次の要件に全て該当する者とします。ただし、推薦人員は1校につき2名以内とします。
(1) 医学部医学科が推薦入試で求める学生に合致する、人物及び学業ともに優れ、高等学校等の長が本学医学部医学科で学ぶ人物として責任を持って推薦できる者
(2) 調査書の評定平均値4.3以上の者
(3) 医学部医学科が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
(4) 合格した場合に、必ず入学することを約束する者

3. 主な提出書類
証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。
(1) 次の①～③の書類は全員提出してください。
① 調査書
② 志望理由書（大阪大学所定様式）
③ 推薦書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）
(2) 面接時の自己PR資料（大阪大学所定様式）
あなたがこれまでの人生（高校時代に限定しません。）で達成したこと、誇りとしていることなどを証明する物のコピーを全員提出してください。また、その活動（提出するコピー全て）の要約を400字以内で作成し併せて提出してください。
（例）
・ 公的機関等が主催する行事等において発表者となり顕著な評価を受けたことを証明する書類
・ 高等学校等で行った課題研究等の実績を証明する書類
・ スポーツ大会、コンクールなどで顕著な成績を修めた表彰状など
・ ボランティアなどの社会貢献活動で顕著な実績を証明する書類
・ 高い語学力を示す各種試験のスコア（TOEFL、IELTSなど）
※ 所定様式を使用しない場合は、所定様式内記載項目に従って作成した資料を提出してください。
４．大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>教科</th>
<th>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>国語</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>物理、化学、生物から2</td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>(数学Ⅰ・数学A)と(数学Ⅱ・数学B)の2</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

【注意事項】

*1 : 第1解答科目の成績を利用します。
*2 : 英語は250点満点、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は筆記試験を180点満点、リスニング200点満点に換算して利用します。
※聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

5．選抜方法

（1）第1次選考
指定する大学入試センター試験の成績の総点（※1）が900点満点中概ね80%以上の者を第1次選考合格者とします。
なお、大学入試センター試験の配点は、素点を利用します。

（2）第2次選考
第1次選考合格者に対し1日目に小論文を課し2日目に面接を実施します。なお、面接は志望者が提出した書類（特に、自己PR資料、志望理由書）に基づき、個人面接（30分）を2回行います。
第2次選考の最終合格者判定は、大学入試センター試験の成績、提出書類、小論文及び面接の結果を医学部医学科が推薦入試で求める学生に照らし合わせ総合的に評価します。

第2次選考の配点は、次のとおりです。

<table>
<thead>
<tr>
<th>国語</th>
<th>地理歴史</th>
<th>公民</th>
<th>理科</th>
<th>数学</th>
<th>外国語</th>
<th>合計</th>
<th>小論文</th>
<th>面接・提出書類</th>
<th>総合計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>20</td>
<td>10</td>
<td>20</td>
<td>20</td>
<td>20</td>
<td>90</td>
<td>90</td>
<td>90</td>
<td>90</td>
<td>270</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※1 : 大学入試センター試験の素点を用います。なお、英語は「4．大学入試センター試験の受験を要する教科・科目」の*2の換算点を用います。
※2 : 小論文（120分）の形式は、文章（英文含む）読解論述型・資料分析型・テーマ型・理科論述型など客観的評価ができるようこれらを組み合わせて出題します。
※3 : 面接は、個人面接（30分）を2回行います。なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、不合格とします。

6．第2次選考試験時間割

<table>
<thead>
<tr>
<th>試験内容</th>
<th>実施日</th>
<th>実施時間</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>小論文</td>
<td>平成31年2月10日（日）</td>
<td>9:00〜11:00</td>
</tr>
<tr>
<td>面接</td>
<td>平成31年2月11日（月）</td>
<td>9:30〜18:00</td>
</tr>
</tbody>
</table>

7．試験会場（予定）

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>吹田キャンパス</td>
<td>大阪大学</td>
<td>吹田市山田丘2-2</td>
</tr>
</tbody>
</table>
【医学部保健学科】 推薦入試

《求める学生》
（アドミッション・ポリシーより抜粋）

(1) 保健医療科学の分野で自ら新しい道を切り開いていくとする意欲を持った人
(2) 他領域、他分野と協力しつつ保健学を実践することに興味がある人
(3) 国際的視野にたって個人、集団を考えられる人
(4) 高い倫理観と豊かな人間性を持つ人

各専攻では、上記(1)～(4)に加え、下記の学生を求めます。

〔看護学専攻が求める学生〕
「優れた問題解決思考と対人能力を有する人」

〔放射線技術科学専攻が求める学生〕
「医療科学を意欲的に追求する国際性豊かな人」

〔検査技術科学専攻が求める学生〕
「新しい学問に積極的に取り組む人」

1. 出願資格
次のいずれかに該当する者

(1) 高等学校又は中等教育学校を平成29年度中に卒業した者及び平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者
(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を平成29年度中に修了した者及び平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを平成29年度中に修了した者及び平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者

※上記出願資格(4)に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。
なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。

・申請期限
平成30年8月31日(金)17時まで(郵送の場合は必着とします。)

・申請書類
本学ホームページで申請書類を確認してください。
http://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html

2. 推薦要件
次の要件に全て該当する者とします。ただし、推薦人員枠は1校につき各専攻（看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻）で1名とします。

(1) 医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に合致する人で、高等学校等の長が責任を持って推薦できる者
(2) 医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に合致する活動の下に保健学科を志望する理由書（A4用紙1,600字詰め）（大阪大学所定様式）
(3) 医学部保健学科のアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に合致する人材であることを証明する推薦書・志願者評価書（大阪大学所定様式）
(4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 主な提出書類
証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。

(1) 次の①～③の書類は全員提出してください。
(2) 調査書
(3) 医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に合致する活動の下に保健学科を志望する理由書（A4用紙1,600字詰め）（大阪大学所定様式）
(4) 医学部保健学科のアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に合致する人材であることを証明する高等学校等の長が作成した推薦書・志願者評価書（大阪大学所定様式）

(2) 面接時の自己PR資料について
医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に合致する、あなたがこれまでの人生（高校時代に限定しません。）で達成したこと、誇りとしていることを証明する物のコピーを全員提出してください。

(例)
・ 公的機関が主催する世界大会等において日本代表に選ばれたことを証明する書類
・ 国内の各種のアカデミックな試験に合格したことを証明する書類
・ 英検の合格を証明する書類
・ スポーツ大会、コンクールなど学内外で受けた表彰状など
・ 小学校から中学校などを通じた成績証明書
・ 課題研究の実績を証明する書類
・ 近年公開された新考書

（注意）
医学部保健学科のアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に合致する、あなたがこれまでの人生（高校時代に限定しません。）で達成したこと、誇りとしていることなどを証明する物のコピーを全員提出してください。
主催）で、最終審査会出場者（予定の者を含む）となったことを証明する書類
・ 日本学術会議編著の国際学術研究団体の学会で発表者（予定の者を含む）となったことを証明する書類
・ 日本の大学入試センター試験に相当する各国の大学入学に必要な統一試験を受けた場合は科目別の評価が記載されている試験成績証明書
・ スーパーイクレット（日清）に指定されている学校において SSJ に関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者が A4 用紙 1 枚にまとめた書類
・ スーパーローブ（日清）に指定されている学校において SDH に関連するコースや科目を履修し、得たことを志願者が A4 用紙 1 枚にまとめた書類（アソシエイト校は対象とならない）
・ 高等リーダーシップ経験（生徒会長等）を証明する書類
・ ボランティアなどの社会貢献活動で卓越した成果を証明する書類

4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>教科</th>
<th>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>国語、世界史 B、日本史 B、地理 B</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>「倫理、政治、経済」</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>物理、化学、生物、地学から 2</td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>数学（数学 I・数学 A）と（数学 II・数学 B）の 2</td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>英語（英語含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から 1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

【注意事項】
*1: 下記「5. 選抜方法」で配点 0 点とすること。大学入試センター試験の教科・科目も、受験が必要です。
*2: 第 1 次解答科目の成績を利用します。
*3: 英語は 250 点満点、他の外国語は 200 点満点のため、英語を選択した場合は筆記試験を 180 点満点、リスニングを 20 点満点、合計 200 点満点に換算して利用します。
※聴覚障害者等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

5. 選抜方法

(1) 第 1 次選考
大学入試センター試験の得点及び提出書類の内容に基づき、総合的に判定します。

(2) 第 2 次選考
1. 1. 第 1 次選考合格者に対し、看護学専攻は口頭試問、放射線技術科学専攻は面接、検査技術科学専攻は小論文及び面接（集団面接を含む）を課します。
2. 第 2 次選考の最終合格者判定は、口頭試問又は面接、提出書類、大学入試センター試験の得点及び小論文（検査技術科学専攻のみ）の結果を医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシー及び推薦入試で求める学生に照らし合わせ総合的に評価します。
3. なお、第 2 次選考の判定は、次のとおりとします。

<table>
<thead>
<tr>
<th>専攻名</th>
<th>国語</th>
<th>地理歴史</th>
<th>公民</th>
<th>理科</th>
<th>数学</th>
<th>外国語</th>
<th>総合計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>看護学専攻</td>
<td>200</td>
<td>100</td>
<td>200</td>
<td>200</td>
<td>200</td>
<td>900</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>放射線技術科学専攻</td>
<td>100</td>
<td>100</td>
<td>200</td>
<td>200</td>
<td>100</td>
<td>700</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>検査技術科学専攻</td>
<td>100</td>
<td>0</td>
<td>200</td>
<td>200</td>
<td>100</td>
<td>600</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

【注意事項】
配点 0 点とされている大学入試センター試験の教科・科目も、受験が必要です。

6. 第 2 次選考試験時間割

実施日: 平成31年 2月 10日 (日)

<table>
<thead>
<tr>
<th>試験内容</th>
<th>実施日時</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>小論文 (検査技術科学専攻のみ)</td>
<td>10:00〜11:00</td>
</tr>
<tr>
<td>頭試験又は面接 (全専攻)</td>
<td>13:00〜18:00</td>
</tr>
</tbody>
</table>

7. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>吹田キャンパス</td>
<td>大阪大学</td>
<td>吹田市山田丘 1〜7</td>
</tr>
</tbody>
</table>
【歯学部】 推荐入試

≪求める学生≫
歯学部では、「来たれ！世界を目指す未来の歯科医学研究者」をキャッチフレーズに、推薦入試の5名定員枠で、最先端の歯科医療を提供できる歯科医師になることに加えて、将来の歯学研究を牽引し、世界的に活躍する歯科医学研究者をも目指す人を募集することとする。

1. 出願資格
次のいずれかに該当する者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成29年度中に卒業した者又は平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者
(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成29年度中に修了した者又は平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを平成29年度中に修了した者又は平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を平成29年度中に卒業した者又は平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
※上記出願資格（4）に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。
なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。
- 申請期限 平成30年8月31日（金）17時まで（郵送の場合は必着とします。)
- 申請書類 本学ホームページで申請書類を確認してください。

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html

2. 推荐要件
次の全てに該当する者とします。
なお、推薦人枠は1校につき2名以内とします。
(1) 歯学部が掲げるアドミッション・ポリシーに合致する者で、人物及び学業ともに優れ、高等学校等の長が推薦できる者
(2) TOEFL-iBT スコア 72点以上（出願時において有効期限内のスコア）の者、IELTS スコア 5.5点以上（出願時において有効期限内のスコア）の者又は英検準1級以上（高等学校在学期間に相当する期間内の合格に限る）の者
(3) 歯学部が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
(4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 主な提出書類
証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。
次の（1）～（4）の書類を全員提出してください。
(1) 自己推薦書（志願者が作成）（大阪大学所定様式）
(2) 推薦書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）
(3) 調査書
(4) TOEFLの"Examinee Score Report"（若しくは"Test Taker Score Report"）のコピー、IELTSのAcademic Moduleの"Test Report Form"のコピー又は英検の合格証明書のコピー
但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違ない旨の証明が必要。（TOEFL-ITPの成績は利用できません。IELTSのGeneral Training Moduleの成績は利用できません。）
４．大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>教 科</th>
<th>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理 科</td>
<td>物理、化学、生物から２科を選択する。</td>
</tr>
<tr>
<td>数 学</td>
<td>（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B）の２科を</td>
</tr>
</tbody>
</table>

５．選抜方法
(1) 第1次選考
提出書類の総合評価により、募集人員の約3倍までの者を上限として第1次選考合格者を決定します。
(2) 第2次選考
第1次選考合格者に対して面接を実施します。面接は、医療人になるための適性や明確な目的意識を持っている者を積極的に受け入れることを目的にし、①全般的態度 ②受験の動機、目的、意識 ③意欲、積極性 ④協調性、柔軟性 ⑤生命科学の勉学、研究に必要な適性と能力を評価します。
面接は、個人面接を行います。なお、必要に応じ、学校により行う場合があります。
第2次選考の合格者判定は、大学入試センター試験の成績及び面接の結果の総合評価により行います。

第2次選考の配点は、次のとおりとします。

<table>
<thead>
<tr>
<th>大学入試センター試験</th>
<th>面接</th>
<th>総合計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理科 1解答科目</td>
<td>数学Ⅰ・数学A</td>
<td>数学Ⅱ・数学B</td>
</tr>
<tr>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
<td>(100)</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※上記大学入試センター試験の配点 400 点満点を 100 点満点に換算します。
※理科（物理、化学、生物から２科を）の第1解答科目、第2解答科目の合計得点、及び数学の２科目（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B）の合計得点が、それぞれの教科において 80%以上であることが必要です。

６．第2次選考試験時間割
実施日：平成30年12月16日（日）

<table>
<thead>
<tr>
<th>試験内容</th>
<th>実施時間</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>面接</td>
<td>10:00～18:00</td>
</tr>
</tbody>
</table>

(詳細は、第1次選考合格者に通知します。)

７．試験会場（予定）
試験会場は以下のとおり予定しております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>吹田キャンパス</td>
<td>大阪大学 卒業部棟</td>
<td>吹田市山田丘1－8</td>
</tr>
</tbody>
</table>
薬学部 推薦入試

推薦入試では、先進研究コースを選択して大学院(博士課程)へ進学し、学部と大学院を合わせた10年間、高度な医療・薬学研究に打ち込むという熱意があり、国際舞台で活躍できる薬の専門家(薬剤師・薬学研究者)になることを目指す学生を求めます。

薬学部薬学科では、以下のコースを設定する予定です。コースの選択は3年進級時に行います。

【先進研究コース】
創薬臨床力や創薬研究力の習得に加えて、医療経済や医療統計、レギュラトリー・サイエンスなどの先進的な内容も学ぶことで広い視野と総合力を育てる、大阪大学薬学部特有の10年一貫(大学院を含む)による研究教育を行います。

学部4年終了後に休学し、博士課程(4年制)に進学します。博士学位取得後、学部5年次に復学し2年後の卒業時に薬剤師国家試験受験資格が取得できます。詳細は薬学部HPを参照してください。

我が国の薬学・医学研究、薬事行政、医療等を牽引し、多方面において世界基準を凌ぐ研究力を養うことにより、グローバルで活躍する研究者である「薬剤師博士(Pharmacist-Scientist)」を重点養成します。

【Pharm. Dコース】
Pharm. Dコースは未来医療の実現を目指した大阪大学薬学部独自のコースです。
臨床力を高めるため、早期から臨床や医療を中心とした研究教育を行います。大学、官公庁や臨床の場で中心となって活躍できる「研究型高度薬剤師」を養成します。

【薬学研究コース】
臨床や医療における経験を有し、かつその経験を基盤とした基礎研究や創薬などのものづくりへの応用研究を展開できる能力を養う研究教育を行います。大学、公的研究機関、製薬等の企業を含め多方面で活躍する薬剤師であり臨床経験も有する「薬剤師創薬研究者」を養成します。

1. 出願資格
次のいずれかに該当する者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月に卒業した者又は平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者
(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成30年3月に修了した者又は平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が指定するものを平成30年3月に卒業した者又は平成30年度中に修了又は修了見込みの者
(4) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を平成30年3月に卒業した者又は平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者と同等以上の学力があると認めた者の学部4年3月31日までに18歳に達する者
※ 上記出願資格(4)に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。

2. 推薦要件
次の全てに該当する者となります。なお、推薦票は1校につき2名以内とします。
(1) 本学部における学問・研究に強い興味を持ち、研究を基礎として、高等学校等の長が推薦を持って推薦できる者
(2) 薬学部が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
(3) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者
３．主な提出書類
証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。
(1) 次の①〜③の書類を全員提出してください。
    ① 調査書
    ② 自己推薦書（志願者が作成）（大阪大学所定様式）
    ③ 推薦書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）
(2) 次に該当する書類があれば提出してください。
    ① 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類
    ② 英語資格・検定試験（TOEFL、IELTS、英検等）の成績を証明する書類（高等学校等在学中に受検したものに限る）のコピー（但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違ない旨の証明が必要）

4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>教 科</th>
<th>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国 語</td>
<td>国語</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
</tr>
<tr>
<td>公 民</td>
<td>「倫理・政治・経済」</td>
</tr>
<tr>
<td>理 科</td>
<td>物理、化学、生物から2</td>
</tr>
<tr>
<td>数 学</td>
<td>（数学1・数学A）と（数II・数B、簿記・会計、情報関係基礎から1）</td>
</tr>
<tr>
<td>外 国 語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

【注意事項】
＊1：第1解答科目の成績を利用します。
＊2：「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。
＊3：英語は250点満点、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は筆記試験を160点満点、リスニングを40点満点、合計200点満点に換算して利用します。
※聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

5. 選抜方法
(1) 第1次選考
    志願者数が募集人員に対し約2倍を超えた場合は、大学入試センター試験の総点及び調査書等により、第1次選考を行います。
    なお、大学入試センター試験の配点及び、調査書等は、志願者本人が作成する書類については厳封のうえ提出してください。
(2) 第2次選考
    第1次選考合格者に対し小論文及び面接を実施します。
    ・小論文：自然科学の勉学・研究に必要な適性と能力を総合判定します。出題については、英語を使用することもあります。
    ・面接：面接は、人間性と創造性の豊かな薬学研究者・薬剤師としての適性をみるために行い、一般的態度、思考の柔軟性、発言内容の論理性等及び提出書類の内容を含めて評価します。面接は個人面接を2回行います。
    第2次選考の合格者判定は、大学入試センター試験の成績、小論文、面接の結果により行います。なお、第2次選考の配点は、次のとおりとします。

6. 第2次選考試験時間割
実施日：平成31年2月10日（日）

<table>
<thead>
<tr>
<th>試験内容</th>
<th>実施時間</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>小論文</td>
<td>9:00〜10:30</td>
</tr>
<tr>
<td>面接</td>
<td>12:30〜18:00</td>
</tr>
</tbody>
</table>

7. 試験会場（予定）
試験会場は以下のとおり予定しております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>吹田キャンパス</td>
<td>大阪大学 薬学部棟</td>
<td>吹田市山田丘1－6</td>
</tr>
</tbody>
</table>
【工学部】 推薦入試

≪求める学生≫
工学部の推薦入試では、本学部のアドミッション・ポリシーのもとに、志願する学科の専門分野を含む広い科学分野の学問・研究に強い興味を持っている人で、次のような人を求めます。

(1) 課題を自ら発見し解決しようとする意欲に満たれた人
(2) 高等学校等で主体的に学ぶ態度と能力を身に付けた人
(3) グローバル社会での活躍を目指す意欲的な人
(4) 高い英語（外国語）運用能力を身に付けている人

1. 出願資格
次のいずれかに該当する者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成 29 年度中に卒業した者及び平成 30 年度中に卒業又は卒業見込みの者
(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成 29 年度中に修了した者及び平成 30 年度中に修了又は修了見込みの者
(3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを平成 29 年度中に修了した者及び平成 30 年度中に修了又は修了見込みの者

2. 推薦要件
次の (1) ～ (4) までの全てに該当する者とします。
なお、推薦人員枠は1校で本学部1学科につき2名以内とします。
(1) 本学のAO・推薦入試の基本方針及び工学部が掲げるアドミッション・ポリシーに合致する者で、志願する学科における学問・研究に強い興味を持ち、人物及び学業ともに優れ、高等学校等の長が責任を持って推薦できる者
(2) 数学、物理学、化学、生物学、地学など科学分野の学問・研究に強い興味を持つ者で、次の①～⑥までのいずれかに1つ以上該当する者
  ① 高等学校等において、数学、物理、化学、生物学、地学など科学分野の優れた自由研究又は課題研究を行った者
  ② スーパーサイエンスハイスクール（SSH）生徒研究発表会（文部科学省等主催）で、平成28年度から平成30年度の間に、出場者となった者
  ③ 平成28年度から平成30年度の間に開催された日本数学オリンピックや物理チャレンジなど全国規模の科学分野のコンテスト等で優れた成績をあげた者
  ④ 平成28年度から平成30年度の間に開催された日本学術会議協力学術研究団体主催の学会での発表者（予定の者を含む）
  ⑤ 調査書の数学、理科及び外国語の評定平均値が全て4.5以上の者
  ⑥ TOEFL-iBT スコア 80点以上（出願時において有効期限内のスコア）の者、IELTS（Academic Module）スコア6.0点以上（出願時において有効期限内のスコア）の者又は英検準1級以上の合格者（平成28年4月1日以降の合格に限る）
(3) 工学部が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
(4) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 主な提出書類
証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。
(1) 志望理由書（大阪大学所定様式）
(2) 推薦書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）
(3) 研究成果概要（3種類）（大阪大学所定様式）
  高等学校等において、自ら、又はグループで行った数学、物理、化学、生物学、地学などの科学分野の研究で、推薦要件とする発表会やコンテストに提出した研究内容等について、次の3種類の書類を作成してください。
  * 「A 研究の要旨」
    研究の要旨を500字程度で作成してください。
  * 「B 研究の内容」
    研究の内容や成果等をA4用紙4枚以内で作成してください。
  * 「C 研究に対する志願者の貢献度」
    研究に対する志願者の貢献度（指導教員などの関与を含む）を記入してください。
※上記「推薦要件」の (2) ①～④に該当する者のみ提出してください。
(4) 調査書
(5) 上記「推薦要件」の (2) の②～④を満たしていることを証明できる書類（大阪大学所定様式）
※大阪大学所定様式以外でも提出可能とするが、発表会やコンテストの主催者が本人又は学校に送付等してい
もので志願者本人の氏名が記載されている確認可能なもの（コピー可）で、大阪大学所定様式に指定された項目がすべて明示されたものとします。
※前記「推薦要件」の（2）の②～④に該当する者のみ提出してください。
(6)英語資格・検定試験（英検、TOEIC、TOEFL、IELTS、GTEC CBT等）の成績を証明する書類のコピー（但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要）（出願時において有効期限内のスコア又は平成28年4月1日以降の合格に限る。）
※前記「推薦要件」の（2）の⑥に該当する者だけでなく、該当書類がある場合は必ず提出してください

4．大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>教 科</th>
<th>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国 語</td>
<td>国語</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
</tr>
<tr>
<td>公 民</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
</tr>
<tr>
<td>理 科</td>
<td>物理、化学、生物、地学から2</td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

【注意事項】
＊1：第1解答科目の成績を利用します。
＊2：「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。
＊3：英語は250点満点、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は筆記試験を160点満点、リスニングを40点満点、合計200点満点に換算して利用します。
※聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

5．選抜方法
(1)第1次選考
出願書類により書類審査を行い、学科ごとに募集人員の約2倍までの者を上限として第1次選考合格者を決定します。
(2)第2次選考
第1次選考合格者に対し面接又は口頭試問を実施します。
第2次選考の合格者判定は、面接又は口頭試問の結果と大学入試センター試験の成績を総合して行います。
なお、面接又は口頭試問の配点は、次のとおりとします。

<table>
<thead>
<tr>
<th>面接又は口頭試問</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>100</td>
</tr>
</tbody>
</table>

6．第2次選考試験時間割
実施日：平成30年12月16日（日）

<table>
<thead>
<tr>
<th>試験内容</th>
<th>実施時間</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>面接又は口頭試問</td>
<td>9：00～18：00</td>
</tr>
</tbody>
</table>

7．試験会場（予定）
試験会場は以下のとおり予定しております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>吹田キャンパス</td>
<td>大阪大学 工学部棟</td>
<td>吹田市山田丘2－1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

－27－
推薦入試

≪求める学生≫
基礎工学部と志望学科のアドミッション・ポリシーで求める学生を選抜する推薦入試を行います。とくに志願する学科における学問・研究に強い興味を持ち、自ら課題を発見して柔軟に対応することができ、適切にコミュニケーションできる人を求めます。

1. 出願資格
次のいずれかに該当する者
（1）高等学校若しくは中等教育学校を平成29年度中に卒業した者及び平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者
（2）文部科学大臣が高等学校等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成29年度中に修了した者及び平成30年度中に修了又は修了見込みの者
（3）専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを平成29年度中に修了した者及び平成30年度中に修了又は修了見込みの者
（4）学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を平成31年度中に卒業した者及び平成30年度中に卒業又は卒業見込みの者以上同等以上の学力があると認めた者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの
※ 上記出願資格（4）に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。

なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。
・申請期限 平成30年8月31日（金）17時まで（郵送の場合は必着とします。）
・申請書類 本学ホームページで申請書類を確認してください。
http://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html

2. 推薦要件
次の全てに該当する者となります。
なお、推薦人員枠は1校で本学部1学科につき3名以内とします。
（1）志願する学科における学問・研究に強い興味を持ち、人物及び学業ともに優れ、高等学校等の長が責任を持って推薦できる者
（2）基礎工学部が定める平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
（3）合格した場合には入学を確約できる者

3. 主な提出書類
証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。
次の①〜③の書類を全員提出してください。
① 自己推薦書（志願者が作成）（大阪大学所定様式）
② 推薦書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）
③ 調査書

4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

<table>
<thead>
<tr>
<th>教 科</th>
<th>国語</th>
<th>地理歴史</th>
<th>公民</th>
<th>理科</th>
<th>数学</th>
<th>外国語</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>国語</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
<td>（物理）と（化学、生物から1）の2</td>
<td>（数学Ⅰ・数学A）と（数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>から1</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

【注意事項】
※1：第1解答科目の成績を利用します。
※2：簿記・会計、情報関係基礎を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。
※3：英語は250点満点、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は筆記試験を160点満点、リスニングを40点満点、合計200点満点に換算して利用します。
※聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。
5. 選抜方法

(1) 第1次選考
大学入試センター試験の成績及び提出書類により選考を行い、募集人員の約2倍までの者を上限として第1次選考合格者を決定します。なお、大学入試センター試験の配点は、次のとおりとします。

<table>
<thead>
<tr>
<th>国語</th>
<th>地理</th>
<th>歴史</th>
<th>公民</th>
<th>理科</th>
<th>数学</th>
<th>外国語</th>
<th>合計</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>100</td>
<td>75</td>
<td>200</td>
<td>200</td>
<td>125</td>
<td>700</td>
<td>700</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

(2) 第2次選考
第1次選考合格者に対し口頭試問を実施します。志願者の能力、適性、意欲、関心等を各学科で掲げているアドミッション・ポリシーと照らし合わせて、多面的・総合的に評価します。（各学科のアドミッション・ポリシーは基礎工学部のホームページを参照してください。）
第2次選考の合格者は、大学入試センター試験の成績、提出書類及び口頭試問の結果を総合して行います。なお、大学入試センター試験は、第1次選考における配点と同じです。

6. 第2次選试试験時間割
実施日：平成31年2月10日（日）

<table>
<thead>
<tr>
<th>試験内容</th>
<th>実施時間</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>口頭試問</td>
<td>12:30～17:30</td>
</tr>
</tbody>
</table>

7. 試験会場（予定）
試験会場は以下のとおり予定しております。

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>試験実施場所</th>
<th>所在地</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>豊中キャンパス</td>
<td>大阪大学 基礎工学部</td>
<td>豊中市待兼山町1−3</td>
</tr>
</tbody>
</table>
2. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目の確認（重要）

（1）各学部が指定する平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験しなかった場合、合格者判定の対象となりません。
　●各学部が指定する平成31年度大学入試センター試験の教科・科目は、4〜29ページで各学部等のページを参照してください。
　●第1解答科目、第2解答科目の選択方法は各学部等で指定されているため、4〜29ページで指定内容を確認してください。

（2）出願にあたっては、各学部等が指定する平成31年度大学入試センター試験の教科・科目を受験していることを、31〜33ページの確認表により、志望する学部等の確認欄に○印を記入する等をして、必ず確認してください。

（3）大学入試センター試験の受験を要する教科・科目の確認にあたっては、以下の点に注意してください。
　①外国語における「英語」は、「筆記」と「リスニング」の両方の受験を要しますので、両方受験していることを確認してください。
　②数学における「簿（簿記・会計）」、「情報（情報関係基礎）」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校、高等専門学校または文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。
<table>
<thead>
<tr>
<th>学部</th>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>文学部</td>
<td>国語</td>
<td>確認</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B・日本史B・地理B</td>
<td>から2</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>「倫理・政治・経済」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎から2</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数学B）の2</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>人間科学部</th>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B・日本史B・地理B</td>
<td>から1</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>「倫理・政治・経済」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎から2</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数学B）の2</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>外国語学部</th>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B・日本史B・地理B</td>
<td>から1</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>「倫理・政治・経済」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎から2</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数学B）の2</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>法学部</th>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B・日本史B・地理B</td>
<td>から2</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>「倫理・政治・経済」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎から2</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数学B）の2</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語から1</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>経済学部</th>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B・日本史B・地理B</td>
<td>から1</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>「倫理・政治・経済」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎から2</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数学B）の2</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

※1 第1解答科目を成績として利用しますので、必ず各学部が指定する科目を第1解答科目で解答してください。
※2 代替科目で受験する場合は、各学部で指定する条件を確認してください。
※3 科目の選択方法は7ページで確認してください。
### ○理学部（研究奨励型）
#### 学科（コース）名

<table>
<thead>
<tr>
<th>国 語</th>
<th>国語</th>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>化学科</td>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
<td>から1 ※1</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
<td>から1 ※1</td>
</tr>
<tr>
<td>(生物科学コース)</td>
<td>公 民</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理 科</td>
<td>物理、化学、生物、地学から2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
<td>から1 ※1</td>
</tr>
<tr>
<td>(生命理学コース)</td>
<td>公 民</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理 科</td>
<td>物理と（化学、生物、地学から1）の2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

### ○理学部（挑戦型）
#### 学科（コース）名

<table>
<thead>
<tr>
<th>国 語</th>
<th>国語</th>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>数学科</td>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
<td>から1 ※1</td>
</tr>
<tr>
<td>化学科</td>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
<td>から1 ※1</td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
<td>から1 ※1</td>
</tr>
<tr>
<td>(生物科学コース)</td>
<td>公 民</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理 科</td>
<td>物理、化学、生物、地学から2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>生物科学科</td>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
<td>から1 ※1</td>
</tr>
<tr>
<td>(生命理学コース)</td>
<td>公 民</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理 科</td>
<td>物理と（化学、生物、地学から1）の2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

### ○医学部医学科

<table>
<thead>
<tr>
<th>国 語</th>
<th>国語</th>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
<td>から1 ※1</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>公 民</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>理 科</td>
<td>物理、化学、生物から2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数学B）の2</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

※1 第1解答科目を成績として利用しますので、必ず各学部が指定する科目を第1解答科目で解答してください。
〇医学部保健学科

<table>
<thead>
<tr>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>国語</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>物理、化学、生物、地学から2</td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数学B）の2</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

〇歯学部

<table>
<thead>
<tr>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>理科</td>
<td>物理、化学、生物から2</td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数学B）の2</td>
</tr>
</tbody>
</table>

〇薬学部

<table>
<thead>
<tr>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>国語</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>物理、化学、生物から2</td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

〇工学部

<table>
<thead>
<tr>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>国語</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>物理、化学、生物、地学から2</td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

〇基礎工学部

<table>
<thead>
<tr>
<th>受験教科・科目</th>
<th>確認</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>国語</td>
<td>国語</td>
</tr>
<tr>
<td>地理歴史</td>
<td>世界史B、日本史B、地理B</td>
</tr>
<tr>
<td>公民</td>
<td>「倫理、政治・経済」</td>
</tr>
<tr>
<td>理科</td>
<td>物理と（化学、生物から1）の2</td>
</tr>
<tr>
<td>数学</td>
<td>（数学I・数学A）と（数学II・数B、簿記・会計、情報関係基礎から1）の2</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語</td>
<td>英語（リスニング含む）、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※1 第1解答科目を成績として利用しますので、必ず各学部が指定する科目を第1解答科目で解答してください。
3. 出願手続
出願手続は、出願書類等受理期間までに以下の手続きを全て完了する必要があります。

- Web出願システムへの登録
- 検定料納入
- 出願書類の郵送（大阪大学への必着）

「Web出願システムへの登録」だけでは、出願手続完了とはならないので注意してください。
また、出願書類が出願書類等受理期間内に本学へ到着しなければいけません。

(1) Web出願システム登録期間及び出願書類等受理期間

<table>
<thead>
<tr>
<th>Web出願システム登録期間</th>
<th>平成30年10月11日（木）10時 ～ 平成30年11月7日（水）17時</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>※Web出願システムは出願書類等受理期間前から登録できますが、出願書類の提出については、出願書類等受理期間に行ってください。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

出願書類等受理期間

<table>
<thead>
<tr>
<th>平成30年11月1日（木） ～ 平成30年11月7日（水）17時（必着）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>※受理期限後に到着したものは受理しません。</td>
</tr>
<tr>
<td>ただし、11月5日（月）以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。</td>
</tr>
<tr>
<td>なお、出願書類が大阪大学に到着したかどうかに関する問合せについては、一切応じませんので、各自郵便局等で確認してください。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

(2) 出願に際しての注意事項

① 出願できる学部は1学部1学科・専攻・コースのみです。複数の学部学科・専攻・コースに出願した場合は、すべての出願を無効とし受験を認めません。

② AO入試、推薦入試のいずれか1つのみ出願することができます。これらの複数の入試に出願した場合は、すべての出願を無効とし受験を認めません。

③ 本学又は他の国公立大学・学部の「前期日程入試」から一つ、「後期日程入試」から一つの合計二つの大学・学部との併願は特に妨げません。

④ 本学以外の国立大学が実施する推薦入試・AO入試との併願可否については、次のとおりです。

(a) 本学「AO入試」へ出願する場合

- 本学「AO入試」の結果が不合格と判明している場合に限り、他の国立大学のAO入試へ出願できます。
- 他の国立大学のAO入試の結果が不合格と判明している場合に限り、本学「AO入試」へ出願できます。

(b) 本学「推薦入試」へ出願する場合

- 他の国立大学の推薦入試への併願は一切できません。
- 他の国立大学の推薦入試への出願している場合、本学「推薦入試」への併願は一切できません。

⑤ 各学部が指定する平成31年度大学入試センター試験の教科・科目を受験していることを、30〜33ページの確認方法により内容を必ず確認してください。

−34−
⑥ 各学部が指定する平成31年度大学入試センター試験の教科・科目を1科目でも受験しなかった場合、指定した順番で受験しなかった場合及小論文・面接等の試験を1科目でも受験しなかった場合は、合格者判定の対象となりません。
⑦ 出願書類を持参した場合は受理しません。必ず郵送してください。
⑧ 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
⑨ 提出された出願書類は、一切返却しません。
⑩ 出願書類に虚偽の記載をした者及びWeb出願システムに虚偽の情報を登録した者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

(3) Web出願システム登録手順

○出願時

事前準備

パソコンや印刷環境の確認

Web出願システムへの登録

ユーザーレジ、基本情報の登録、書類提出

検定料納入

クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy利用の銀行決済

宛名票の印刷

出願書類の確認

出願書類の郵送

調査書、英語能力証明書など

○後日提出

センター試験成績請求票提出用紙及び宛名票の印刷（Web出願システム）、センター試験成績請求票の郵送

第2次選考前

受験票の印刷（Web出願システム）

事前準備

①パソコンの確認

パソコンからインターネットを通じて出願を行います。スマートフォン、タブレット端末、携帯電話では利用できない可能性があります。下記の動作環境を満たすパソコンをご用意ください。ご家庭にパソコンがない場合も、学校や知人等、下記の動作環境を満たすパソコンを利用できるように確認しておいてください。

▼ブラウザのバージョン
それぞれお使いの環境に合わせた最新バージョンをご使用ください。
[Windows] Internet Explorer11、Google Chrome、Mozilla Firefox、Microsoft Edge
[Mac] Safari、Google Chrome、Mozilla Firefox

▼ブラウザの設定
JavaScriptを有効にする。
Cookieを有効にする。

▼その他必要なソフトウェア条件
入力済みの出願書類をPDFのフォーマットで確認する場合は、Acrobat DC以上をお勧めします。
PDFファイルを閲覧するには、他のPDF読読プログラムでも可能ですが、互換性においてAcrobat DC以上をお勧めします。
※画面サイズは1024ピクセル以上推奨です。
②印刷できる環境の確認
提出書類及び受験票等の PDF ファイルを印刷するために、印刷できる環境が必要です。
ご家庭にプリンターがない場合も、学校や知人、コンビニエンスタア等印刷できる環境を確認しておいてください。

③メールアドレスの準備
登録するメールアドレスは、Web 出願システムログイン時の ID として利用するだけでなく、大学から入学試験に関する重要なお知らせ（出願書類受付できない等の連絡）が配信されます。受験終了まで変更や削除の可能性がなく、日常的に確認しやすいメールアドレスを登録してください。
また、ドメイン指定受信をしている場合は「@comappjapan.com」からのメールを受信できるようにあらかじめ設定してください。

④検定料決済方法の確認（37～38ページ参照）
クレジットカード、コンビニエンスタア、Pay-easy 利用の銀行決済が利用できます。
どの決済方法も対象金融機関、金額、手続きに制限や注意事項がありますので、事前に保護者の方と決済方法を確認してください。

⑤写真の準備（41ページ参照）
写真は、Web 出願システムにて JPEG データ形式（※）でのアップロードが必要ですので、Web 出願を始める前に準備しておいてください。
※スマートフォンで撮影した写真は、JPEG データ形式で保存されるのが一般的です。デジタルカメラで撮影する場合は、その他のデータ形式で保存される場合もありますので、取扱説明書等を参照し、JPEG データ形式での保存方法を確認しておいてください。

⑥出願書類の準備（4～29ページ及び42ページ参照）
出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしておいてください。書類によっては Web 出願システムへアップロードできるものもあります。

**Web 出願システムへの登録**
Web 出願システムは以下の URL へアクセスしてください。

【URL】https://osa-ku.comappjapan.com/

①ユーザー登録
ID（メールアドレス）とパスワードを登録し、ユーザー登録をしてください。
ID（メールアドレス）を登録すると、パスワード発行用の URL を記載したメールが送信されますので、パスワードを設定してください。

②基本情報の登録
画面の案内に沿って、志願者個人情報・顔写真等を登録してください。
③出願情報の登録
画面の案内に沿って、志望する学部・学科の選択及び書類提出をしてください。なお、書類によってはWeb出願システムへアップロードできるものもあります。提出書類については、志望する学部の「主な提出書類」を参照のうえ、提出してください。（4〜29ページ参照）

④アンケートの回答
アンケートへの回答にご協力ください。なお、アンケートの回答内容は、合否には一切影響しません。

⑤出願内容の確認
登録した内容を確認してください。内容を修正する場合は、「修正」ボタンを押して修正してください。

＜注意＞
次の「検定料の納入」が完了すると、「②基本情報の登録」「③出願情報の登録」及び「④アンケートの回答」で登録した内容を変更することができなくなります。「検定料の納入」へ進む前に、必ず入力内容に誤りがないことを確認してください。

検定料の納入
①検定料 　17,000 円
※検定料納入時にWeb出願システム手数料（600 円）が別途かかります。

②納入方法の選択
画面の案内に沿って、納入金額を確認のうえ、決済方法を選択します。「検定料免除」については、申請できる条件が限られています（38ページ参照）。
利用可能なクレジットカード会社は、VISA又はMasterとなります。コンビニエンスストア、Pay-easy利用の銀行決済を選択した場合、登録したメールアドレスに決済に必要な番号が送信されます。取扱可能な金融機関や注意事項は次のとおりです。

<table>
<thead>
<tr>
<th>納入方法／支払金融機関</th>
<th>納入期間</th>
<th>その他</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>クレジットカード</td>
<td></td>
<td>受験生本人の名義でなくても構いません</td>
</tr>
<tr>
<td>・VISA</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>・Master</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>コンビニエンスストア</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>・ローソン</td>
<td>平成30年10月11日（木）10時〜平成30年11月7日（水）17時</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>・ファミリーマート</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>・サークルKサンクス</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>・デイリーヤマザキ</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>・ヤマザキデイリーストア</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>・ミニストップ</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>・セイコーマート</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>Pay-easy利用の銀行決済</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>対象金融機関（※）</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

※対象金融機関は以下サイトでご確認ください。
https://www.veritrans.co.jp/payment/bank/list.html

－37－
注意
Web出願システム登録期間は11月7日（水）17時締め切りです。出願にはこの日時までに検定料の納入を済ませたうえで、出願書類を郵送し大阪大学まで到着する必要があります。

検定料納入後の郵送にかかる時間も踏まえたうえで、早めに納入を行うようご注意ください。

○決済方法の変更について

納入完了前の場合は、納入方法を変更することができます。
[トップ画面]⇒[出願手続き（情報入力）]⇒[Step6 出願書類]⇒[支払方法を変更する]から変更を行ってください。Pay-easy利用の銀行決済をキャンセルした場合、古い決済番号では決済しないでください。

○東日本大震災及び熊本地震被災者に対する検定料免除について

東日本大震災及び熊本地震で被災した志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じます。詳しくは大阪大学ホームページ（http://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information）を確認してください。
なお、この場合、支払い方法は「検定料免除」を選択してください。

○検定料の返還について

納入された検定料は次の場合は返還できません。
(a) 出願書類を提出しなかった場合、又は受理されなかった場合
(b) 検定料を誤って二重に納入した場合
(c) 第1次選考で不合格となった場合

第1次選考で不合格となった場合は、検定料の一部13,000円を返還します。

※検定料返還請求方法について

上記(a)～(c)の検定料返還事由に該当する場合、大阪大学ホームページ（https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/henkan.pdf）で返還請求方法を確認してください。

③納入

選択した決済方法により次のとおり納入を行ってください。
・クレジットカード：本システム上でカード番号等を入力して納入
・コンビニエンスストア：対象店舗にて納入
・Pay-easy利用の銀行決済：対象金融機関又はインターネットバンキングにて納入

納入が完了しないと、次の「宛名票及び提出物チェックリストの印刷」及び郵送することができません。

宛名票等の印刷

決済が終わったことがシステム上で確認されると、宛名票、提出物チェックリスト及び出願書類表紙のPDFファイルがダウンロードできるようになりますので、A4サイズで印刷してください。
出願書類の郵送

①宛名票、提出物チェックリスト及び出願書類表紙の確認
それぞれ A4 サイズで印刷してください。カラー・白黒は問いません。宛名票、提出物チェックリスト及び出願書類表紙には、あらかじめ志願者情報等が印字されています。

②出願書類の確認
提出物チェックリストを基に必要な出願書類を確認してください。出願書類に不備があるものは受け付けません。出願書類については、4 〜 29 ページを参照してください。

③郵送の準備
角 2 封筒に宛名票を貼りつけて、提出物チェックリスト、出願書類表紙及び出願書類を封入してください。封入する際は、提出物チェックリストの順で封入してください。万が一、郵送中に宛名票が破損したときのために、封筒裏面に住所・氏名を記載してください。

④郵送
書留速達郵便で送付してください。

＜注意＞
出願書類の出願書類等受理期間は平成30年11月1日（木）から平成30年11月7日（水）17時まで（必着）です。期間後に到着したものは受理しません。ただし、11月5日（月）以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。
なお、出願書類が大阪大学に到着したかどうかに関する問合せについては、一切応じませんので、各自郵便局等で確認してください。

大学入試センター試験成績請求票の郵送
大学入試センター試験成績請求票提出用紙及び宛名票は平成30年12月7日（金）9時以降に Web 出願システムから印刷可能になる予定です。印刷可能になったら、Web 出願システムのログイン後のトップ画面から、以下の手順で郵送してください。

①宛名票及び大学入試センター試験成績請求票提出用紙の確認
それぞれ A4 サイズで印刷し、枠線に沿って切り取ってください。カラー・白黒は問いません。

②大学入試センター試験成績請求票の貼付
大学入試センター試験成績請求票提出用紙に、大学入試センター発行の「平成31センター試験成績請求票」のうち、志望学部が該当する請求票を貼付してください。

国公立 AO 入試用：文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部、理学部
国公立推薦入試用：医学部、歯学部、薬学部、工学部、基礎工学部
③郵送の準備
長3封筒に宛名票を貼りつけて、大学入試センター試験成績請求票提出用紙を封入してください。万一、郵送中に宛名票が破損したときのために、封筒裏面に住所・氏名を記載してください。

④郵送
書留速達郵便で送付してください。

< 注意 >
平成30年12月25日（火）17時までに大阪大学入試課へ届かないと合格者判定の対象としない場合があります。

受験票の印刷
受験票は以下の日程で、第1次選考合格者を対象に、Web出願システムから印刷可能になる予定です。

平成30年12月7日（金）9時以降：文学部、人間科学部、外国語学部、経済学部、
理学部（研究奨励型）、歯学部、工学部
平成31年２月8日（金）9時以降：法学部、理学部（挑戦型）、医学部、薬学部、基礎工学部

印刷可能になったら、Web出願システムのログイン後のトップ画面で通知しますので、受験票PDFファイルをダウンロードのうえ、A4サイズで印刷してください。カラー・白黒は問いません。

< 注意 >
受験票は送付しません。Web出願システムから印刷し、枠線に沿って切り取って第2次選考当日に持参してください。

出願手続の問い合わせ先
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1
大阪大学教育・学生支援部入試課入試第1係
TEL 06（6879）7079
FAX 06（6879）7099
E-MAIL gakusei-nyusi-dai1@office.osaka-u.ac.jp
※月～金（祝日、12月29日～1月3日を除く） 9:00～12:00
13:00～17:00
4. Web 出願システム入力上の注意

Web 出願システムの入力にあたっては、次の事項に注意してください。

基本情報
(1) 志願者氏名
氏名は、大学入試センター試験の受験票と必ず合わせるようにしてください。

(2) 住所
出願時の住所を入力してください。なお、第2次選考の合格通知書及び入学関係書類（3月上旬発送予定）の送付先が出願時の住所と異なる場合は、ログイン後のトップ画面「合格通知書等送付先住所変更」ボタンから変更してください。

顔写真データ登録
写真は以下の規格に沿ったデータを Web 出願システム上でアップロードしてください。

・白黒、カラー可　・出願前3カ月以内に撮影したもの
・本人のみが写っているもの
・正面向き、上半身（胸から上）、無帽、無背景のもの
・目元、輪郭が隠れていないもの
・顔に影がないもの　・ピントが合っており鮮明なもの
・画像に加工していないもの

顔写真は JPEG 形式のデータで、右の図の記載内容に沿ったサイズのデータをアップロードしてください。写真店などで撮影する場合は JPEG 形式を指定することをおすすめします。なお、顔写真データは、アップロード後に画面上でサイズ調整（トリミング）することができます。

なお、登録された顔写真が規格に沿っていない場合は、ユーザーアカウントのメールアドレス宛に連絡を行いますので、再登録を行ってください。

書類提出
志望する学部の「主な提出書類」を参照のうえ、登録してください（4〜29ページ参照）。書類によっては Web 出願システムへアップロードできるものもあります。アップロードの際は1ファイルあたり20MBまで添付できます。20MBに収まらない場合は郵送で提出してください。

なお、登録途中で中断する場合は、画面下部の「ここまで保存」ボタンを押してください。
5. 提出書類準備上の注意

提出書類を準備するにあたっては、次の事項に注意してください。

**外国語能力証明書について**

外国語能力を証明する書類は、コピーを提出してください。（原本を提出しても返却しません。）但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明（※）が必要です。原本と相違ない旨の証明が無い場合は、書類を受け付けることができませんので、注意してください。

※以下の内容が含まれている必要があります

・当該書類が原本と相違無いこと
・高等学校（高等学校長）名
・公印

**厳封が必要な書類について**

志願者本人以外（所属する高等学校等）が作成する書類については、厳封のうえ提出してください。複数の書類の厳封が必要な場合、1つの封筒にまとめて厳封をしても構いません。

**活動実績報告について**

（対象：文学部・人間科学部・外国語学部・法学部・経済学部）

各学部が指定する評価項目の中で、該当する1つ又は複数の評価項目について、提出書類を準備する必要がありますが、評価項目によって準備する提出書類は異なります。評価項目ごとの必要な提出書類は、活動実績報告書の4ページ目を参照してください。

なお、評価項目の内容について、調査書等に当該事項が記載されていても評価項目としては認めませんので、必ず大阪大学所定様式を提出してください。

**提出書類の印刷および封入について**

（1）提出書類の印刷について

提出書類は、A4サイズの片面印刷で、白黒・カラーは問いません。

（2）封入順について

提出物チェックリストの順番に並べて封筒へ封入してください。その際、各書類の先頭に「出願書類表紙」がくるように並べてください。ただし、厳封が必要な場合で、複数の書類を1つの封筒にまとめて厳封している場合は、順番通りに並べる必要はありません。

**提出書類の返却について**

提出された書類は一切返却いたしません。原本が1部しかない証明書（賞状等）を提出する場合は、コピーを提出してくださいが、コピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要です。原本と相違ない旨の証明が無い場合は、書類を受け付けることができませんので、注意してください。
6. 受験者注意事項

（1）試験前日までにすること
①「大阪大学受験票」をWeb出願システムから印刷してください。
「大阪大学受験票」の記載事項を確認してください。
記載内容が異なる場合、入試課（電話06-6879-7079）へ度急連絡してください。
②試験前日（試験日は各学部により異なります）13時〜17時の間に、試験場の建物入口付近に、試験室の配置図等を掲示しますので、できるだけ確認してください。（※試験室の下見はできません）
この時間帯に来られない場合、事前に試験場、道順、所要時間等を確認してください。

（2）試験当日の注意事項

「大阪大学受験票」を必ず持参してください。

受験票を紛失又は持参忘れた場合、早めに試験場へ行き、係員（黄色の腕章を着用）へ申し出てください。

① 入場時刻
・試験開始時刻の40分前から・・・入場（室）開始
・試験開始時刻の20分前までに・・・指定された席（机に受験番号が貼ってあります）に着席

② 試験場入口ですること
・「大阪大学受験票」を提示してください。

③ 試験室へ入る前にすること
携帯電話、スマートフォン、各種通信機器は、①アラームの設定を解除し、②電源を切り、③カバン等を入れてください。

④ 試験室ですること
・「大阪大学受験票」を机の上に置いてください。

⑤ 遅刻した場合
・試験開始時刻から30分以内・・・係員に申し出てください。
・試験開始時刻から30分経過後・・・原則として受験を認めません。

⑥ 注意事項
・試験場（室）では他の受験者への迷惑になる行為は禁止します。
・試験室内で、コート類を着ても構いません。
・文字や地図等がプリントされている衣類や文房具類等は使用できません。そのような衣類の場合、脱いでもらうこともあります。
・必要に応じて、昼食を持参してください。
・自動車・オートバイ（原動機付自転車を含む）は、大学へ入構できません。
自転車は入構できますが、駐輪スペースが狭いので、できるだけ徒歩又は公共交通機関を利用してください。
・自動車での大学入口までの送迎は、駐車場（乗降）する場所がないので、できません。
(3) 試験時間中の注意事項
① 机の上に置ける物（他の所持品は座席の足元に置いてください。）
   ・受験票
   ・黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものを除く。）
     シャープペンシル（黒い芯に限る。また、芯を出す方法がノック式の音が静かなものに限る。振って芯を出す方式等の音が大きいものは使用できません。芯ケースは机の上に置くことはできません。）
   ・消しゴム
   ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）
   ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・大型のもの・キッチンタイマーを除く。）
   ・眼鏡
   ・ハンカチ
   ・ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの。）
   ・目薬
   ・その他監督者から指示のあったもの
     （電子辞書やICレコーダー等の電子機器類、定規、コンパス等は使用できません。これらを使用した際は、不正行為になります。）
※面接・口頭試問の場合は、別途係員の指示に従ってください。
② 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、各種通信機器は、時計として使用できません。これらを、カバン等に入れず、身に付けていたり、操作していると不正行為とみなします。
③ 試験時間中は、「時計のアラーム」等の「音の出るもの」、「耳栓」は使用できません。
④ 試験開始後は試験終了まで中途退室はできません。
   ただし、受験中の発病やトイレ等やむを得ない場合、監督者に申し出て（挙手）ください。その際、持ち物検査を行うことがあります。
⑤ 他の受験者への迷惑になる行為は禁止します。注意しても聞き入れない者は退室させます。
⑥ 試験終了後、試験の運営上、退室できるまでに時間がかかることがあります。
⑦ 監督者の指示に従ってください。
⑧ 筆記試験の際、解答用紙の所定の位置へ受験番号を記入しなかった又は誤記入した場合、当該解答用紙は無効とします。
⑨ 不正行為と判断された場合、既に受験済の試験は全て無効とし、それ以降の受験も認めません。

－44－
7. 受験上の配慮の事前相談

下表に該当する程度の障がいを有する者等で、受験及び修学に際して特別な配慮を希望する者は、入試課へ事前に相談（電話連絡可）し、申請手続きの指示を受けてください。

入試課 e-mail: gakusei-nyusi-dai1@office.osaka-u.ac.jp
電話: 06-6879-7079
申請書提出期限: 平成30年10月1日（月）

なお、申請書提出期限後の申請については、受験上の配慮が講じられないこともありますので、なるべく早く申請書を提出してください。
※日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、受験上の配慮として申請してください。

（表）

<table>
<thead>
<tr>
<th>受験上の配慮の対象となる者</th>
<th>昨年の配慮例</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>●点字による教育を受けている者</td>
<td>●補聴器又は人工内耳の装用</td>
</tr>
<tr>
<td>●良い方の眼の補正視力が0.15以下の者</td>
<td>●座席を出入口に近いところに指定</td>
</tr>
<tr>
<td>●両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者</td>
<td>●トイレに近い試験室で受験</td>
</tr>
<tr>
<td>●両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者</td>
<td>●身障者用トイレの使用</td>
</tr>
<tr>
<td>●体感の機能障害により座席を保つことができない者又は困難な者</td>
<td>●拡大鏡等の持ち参使用</td>
</tr>
<tr>
<td>●両上肢の機能の障害が著しい者</td>
<td>●車椅子の持ち参使用</td>
</tr>
<tr>
<td>●慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>
8. 合格者発表

(1) 第1次選考合格者発表

<table>
<thead>
<tr>
<th>学部</th>
<th>入試種別</th>
<th>合格者発表日時</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>文学部</td>
<td>AO入試</td>
<td>平成30年12月7日（金）9時</td>
</tr>
<tr>
<td>人間科学部</td>
<td>AO入試</td>
<td>平成31年2月8日（金）9時</td>
</tr>
<tr>
<td>外国語学部</td>
<td>AO入試</td>
<td>平成30年12月7日（金）9時</td>
</tr>
<tr>
<td>法学部</td>
<td>AO入試</td>
<td>平成30年12月7日（金）9時</td>
</tr>
<tr>
<td>経済学部</td>
<td>AO入試</td>
<td>平成30年12月7日（金）9時</td>
</tr>
<tr>
<td>理学部</td>
<td>AO入試（研究奨励型）</td>
<td>平成30年12月7日（金）9時</td>
</tr>
<tr>
<td>醫學部医学科</td>
<td>推薦入試</td>
<td>平成31年2月8日（金）9時</td>
</tr>
<tr>
<td>醫學部保健学科</td>
<td>推薦入試</td>
<td>平成30年12月7日（金）9時</td>
</tr>
<tr>
<td>短学部</td>
<td>推薦入試</td>
<td>平成31年2月8日（金）9時</td>
</tr>
<tr>
<td>薬学部</td>
<td>推薦入試</td>
<td>平成30年12月7日（金）9時</td>
</tr>
<tr>
<td>工学部</td>
<td>推薦入試</td>
<td>平成31年2月8日（金）9時</td>
</tr>
<tr>
<td>基礎工学部</td>
<td>推薦入試</td>
<td>平成31年2月8日（金）9時</td>
</tr>
</tbody>
</table>

大阪大学Web出願システムにログインし、合否結果を確認してください。

〇大阪大学Web出願システムによる合格者発表
https://osaka-u.com/appjapan.com/

※合格者発表日のアクセスは、合格者発表後、約30分間は、回線が込み合い、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

（注）電話、メール等による合否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 第2次選考合格者発表

平成31年2月13日（水）17時

大阪大学Web出願システムにログインし、合否結果を確認してください。

〇大阪大学Web出願システムによる合格者発表
https://osaka-u.com/appjapan.com/

※合格者発表日のアクセスは、合格者発表後、約30分間は、回線が込み合い、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

大阪大学Web出願システムによる合格者発表のほか、合格者には、『合格通知書』及び『入学手続書類』を、簡易書留速達郵便により送付します。（不合格者への通知は行いません）

※合格通知書等とは別に「入学関係資料（入学当初の行事の案内他）」も送付します。

（注）（1）電話、メール等による合否の問い合わせには、一切応じません。
（2）合格電報・電話等の勧誘があっても、大学とは一切関係ありませんので、注意してください。
なお、本学の関係者を装って、言葉巧みに勧誘する事例がありますので、十分、注意してください。

—46—
9. 入学手続
次のごとおり入学手続を行ってください。
なお、入学手続に必要な本学所定の書類やその他詳細は、合格通知書を送付する際にお知らせします。

(1) 入学手続方法
入学手続書類を本学所定の封筒に入れ、速達等の郵便事情を考慮のうえ、受理期限に間に合うよう「書留速達郵便」により郵送してください。
1) 入学手続書類郵送受理期間
平成31年2月15日（金）～2月18日（月）
・入学料振込期間：平成31年2月14日（木）～2月18日（月）
※書留速達郵便にて、必ず本学への配達日を郵便局に確認してから送付してください。
2) やむを得ない事情により郵送で入学手続ができない場合は、必ず事前に本学所定用紙により持参する旨の連絡をFAX（06-6879-7099）で行ったうえ、来学して入学手続を行ってください。受付日時及び手続場所は、次のとおりです。
受付日時：平成31年2月19日（火）9時～12時、13時30分～16時
手続場所：大阪大学本部（吹田キャンパス59ページ参照）

3) 2月19日（火）16時までに入学手続を完了しない時は、以下のとおり取扱います。
①入学を辞退したものとして取扱い、これ以降の入学手続は認めません。
②他の国立大学の入学者選抜試験の合格者判定の対象となりません。

(2) 入学手続書類の送付先
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1
大阪大学教育・学生支援部入試課

(3) 入学手続書類及び納入金

| ①入学手続申請書 | 合格通知書に同封 |
| ②大学入試センター試験受験票 | 大学入試センター試験受験票の再発行を受けた場合は、再発行された受験票のみが有効です。 |
| ③大学入試センター試験受験票等返送用封筒 | 合格通知書に同封 |
| ④写真 (学生証作成用・学籍管理用) | 上半身脱帽正面向き無背景で3か月以内に単身撮影したもの（大きさは縦3.2cm×横2.6cmで、裏に氏名及び受験番号を記入）1枚を合格通知書に同封していいる写真票台紙に貼付のうえ、提出してください。 |
| ⑤卒業（修了）証明書（該当者のみ） | 出願資格が卒業（修了）見込みであった者のみ提出してください。
なお、所定の期間内で提出がない場合は、「センター試験受験票・卒業証明書未提出申立書（合格通知書に同封）」を提出してください。
卒業（修了）証明書を入手次第、入学手続書類の郵送先に、平成31年3月27日（水）までに郵送（必着）してください。
注）卒業（修了）証明書の提出がない場合は、入学を認めないこともあります。 |
入学料
⑥入学料 282,000 円
※授業料
（前期分）287,900 円
（後期分）267,900 円
（年 頃）535,800 円

上記金額は、予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定を行った場合には、改定時から新たな金額を適用します。
入学時に金額の改定を行う場合には、1月下旬を目途にお知らせします。

振込方法
⊙振込方法
① 入学料は合格通知書に同封している入学料振込依頼書（必要事項を記入し、切り離さないこと）を使用して金融機関窓口で振込んでください。なお、振込手数料は振込人負担です。
② ご依頼人（氏名）欄は、必ず志願者の氏名を記入してください。
③ 整理番号欄は、受領番号を記入してください。
④ 入学料の振り込みは、次の期間に行ってください。
平成31年2月14日（木）～2月18日（月）

ATM（現金自動預払機）、コンビニ及びゆうちょ銀行（郵便局）での振り込みや、大学窓口での現金、郵便普通為替等による払い込みはできません。必ず「入学料振込依頼書」により金融機関窓口で振り込んでください。

※「入学料免除・授業料免除等」の制度に基づき、入学料の免除等を希望する場合は、所定の免除申請手続を行うことにより、免除の可否が決定されるまでの間、入学料の納入が猶予されますので、免除申請をする場合は振り込みなでください。免除制度の詳細については、10月下旬公表予定の「大阪大学学生募集要項（一般入試）」の該当ページをご参照ください。

注意事項
1) 金額は、平成30年4月現在のものです。
2) 入学料は、入学料免除等申請をしない場合は必ず振り込んでください。
3) 振り込まれた入学料は次の場合を除き返還できません。
   ① 誤って二重に振り込んだ場合
   ② 入学手続きを行わなかった場合
4) 授業料は、入学後、口座振替（前期分：5月下旬、後期分11月下旬）により納入することになります。

学生教育研究災害傷害保険料（学研災）の払込票（兼受領証）
※学生全員加入
※保険料 3,300 円（4年間）
※医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科は保険料4,700 円（6年間）

⑧学生教育研究災害傷害保険料（学研災）の払込票（兼受領証）
① 保険料は合格通知書に同封している学生教育研究災害傷害保険（学研災専用）払込票を使用して、ゆうちょ、郵便局の窓口又はゆうちょ銀行ATMで支払ってください。
② 保険料の支払いは、次の期間に行ってください。
平成31年2月14日（木）～2月18日（月）
③ ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受領した学生教育研究災害傷害保険の払込票（兼受領証）を提出してください。ゆうちょ銀行ATMで支払った場合は、ご利用明細票を提出してください。大学入試センター試験受験票と一緒に返送します。

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1
大阪大学教育・学生支援部入試課入試第一係
TEL 06（6879）7079
FAX 06（6879）7099
E-MAIL gakusei-nyusi-dai1@office.osaka-u.ac.jp
※月・金（祝日、12月29日～1月3日を除く） 9：00～12：00
13：00～17：00

−48−
（4）入学者選抜に際しての注意事項
① 入学者選抜を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）に入学手続を行うことはできません。
② やむを得ない事情により入学手続のために来学する場合は、代理人でもかまいません。

（5）入学辞退

入学手続を完了した者で、やむを得ない事情により入学を辞退する者については、平成30年3月29日（金）17時までに当該学部の教務担当係へ入学辞退願（所定用紙）を提出し、その許可を得てください。3月29日（金）17時以降は入学辞退の願出を受け付けないので注意してください。
（各学部の所在地は、58〜61ページを参照。）
なお、入学料免除等申請を行った者が入学辞退をする場合は、入学料免除等申請の取り下げと、入学料の納入が必要となります。

10．出願状況のお知らせ

出願状況は、大阪大学ホームページでお知らせします。
https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/data/

出願状況
○期間　平成30年11月2日（金）12時～
（注）電話、メール等による問い合わせは一切応じません。

11．注意事項

（1）出願に関する事項・その他について照会するときは、問い合わせ先を指定している場合（63ページ問い合わせ先一覧を参照してください。）を除き、入試課（☎06-6879-7079）に行ってください。
（2）試験当日等に車での入構はできません。バスやモノレール等の公共交通機関を利用してください。自転車での入構はできませんが、駐車スペースに限りがあるため、極力公共交通機関を利用してください。

12．個人情報の取扱い

（1）出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、「入学者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。なお、入学者については、「教務関係（学籍管理、修学指導等）」、「学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金業務、就職支援等）」及び「授業料収納に関する業務」を行うために利用します。
（2）国公立大学の合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、合否及び入学者選抜に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国立大学に送達されます。
（3）入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、「入試結果の集計・分析」、「入学者選抜方法の調査・研究」及び「学生支援業務（奨学金業務等）」のために利用します。
（4）（1）及び（3）で得られた個人情報は、上記のほか、「大学教育の改善」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画等）」のために利用することがあります。
ただし、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。
（5）出願（1）、（3）及び（4）の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱が適切に行われるよう契約を結んだうえで、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部又は一部を提供します。
工学部、基礎工学部の分属について

工学部、基礎工学部では、2年次又は3年次から下記の学科目又はコースに分属します。分属年次は各学部、学科により異なります。

### 工学部

<table>
<thead>
<tr>
<th>学科</th>
<th>学科目</th>
<th>分属予定人数（他の入試による入学者を含む。）</th>
<th>分属年次</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>応用自然科学科</td>
<td>応用化学</td>
<td>80人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>応用生物工学</td>
<td>60人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>精密科学</td>
<td>40人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>応用物理学</td>
<td>40人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>応用理工学科</td>
<td>機械工学</td>
<td>120人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>マテリアル生産科学</td>
<td>130人程度</td>
<td>2年次</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>マテリアル科学コース</td>
<td>80人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>生産科学コース</td>
<td>50人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>電子情報工学科</td>
<td>電気電子工学</td>
<td>90人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>電気工学コース</td>
<td>55人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>電子工学コース</td>
<td>35人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>情報通信工学</td>
<td>70人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>通信工学コース</td>
<td>35人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>情報システム工学コース</td>
<td>35人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>環境・エネルギー工学科</td>
<td>環境工学</td>
<td>40人程度</td>
<td>3年次</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>エネルギー量子工学</td>
<td>35人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>地球総合工学科</td>
<td>船舶海洋工学</td>
<td>40人程度</td>
<td>2年次</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>社会基盤工学</td>
<td>40人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>建築工学</td>
<td>40人程度</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 基礎工学部

<table>
<thead>
<tr>
<th>学科</th>
<th>コース</th>
<th>分属予定人数（他の入試による入学者を含む。）</th>
<th>分属年次</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>電子物理科学科</td>
<td>エレクトロニクス</td>
<td>50人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>物性物理科学</td>
<td>50人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>化学応用科学科</td>
<td>合成化学</td>
<td>40人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>化学工学</td>
<td>45人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>システム科学科</td>
<td>機械科学</td>
<td>80人程度</td>
<td>2年次</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>知能システム学</td>
<td>50人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>生物工学</td>
<td>40人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>情報科学科</td>
<td>計算機科学</td>
<td>35人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>ソフトウェア科学</td>
<td>35人程度</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>数理科学</td>
<td>15人程度</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>
アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

大阪大学アドミッション・ポリシー

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、高等学校等における学修を通じて、確かな基礎学力及び主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。このような学生を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施します。

各学部アドミッション・ポリシー

文学部

文学部では、哲学、歴史学、文学、芸術学、日本学など多岐に渡る教育・研究が行われており、その対象や課題は広大な領域に及びます。いずれの専修に属しても、広い視野と教養を持ちつつ、主体的に課題を探求し、客観的かつ多面的な考察・分析を行い、その成果を明瞭に表現することを学びます。

文学部は、大阪大学のアドミッション・ポリシーにもとづき、かつ学部の特質にしたがって、人文学の修学・研究に対する能力・適性を考査し、選抜します。試験は、センター試験および個別学力検査等（一般入試、AO・推薦入試）によるものとします。

1. 高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語についての基本的な知識および理解度を判定します。
2. 日本語および外国語の文章読解力および文章作成力を考査します。
3. 正確な知識と論理的な思考力をもって、人間の精神的・文化的営みを把握しているか、日本および世界の社会と歴史を多面的かつ総合的に把握しているか、を判定します。
4. 独創的な発想力と独自の感性を持っているか、自分の言葉で表現できるか、修得した知識を活用できる思考力を持っているか、を判定します。
5. 留学生については、私費外国人留学生特別入試を実施し、日本語能力と論理的な思考力を身につけ、勉学への意欲に溢れる人を選抜します。

人間科学部

大阪大学のアドミッション・ポリシーを受け、人間科学部は1972年の発足以来、自然科学の・社会科学の・人文科学的手法をはじめとする、様々な手法を縦横に用いて学ぶことによって、人間と社会の全体像を様々な側面から総合的に理解することを重視しています。したがって文系・理系のどちらか一方で偏るのではなく、高等学校等でのあらゆる普通教育科目と専門教育科目の学修が、入学後の学びに意義あるものとなります。

○ 高等学校等で履修する、国語、数学、外国語、地理歴史・公民、理科の基本的理解度に基づき判定します。
○ 学際的な学びや研究を可能にする文理のバランスのとれた学力、並びに国際コミュニケーションの土台となる英語能力を重視します。
○ 主体的に学び、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を積極的に受け入れます。
○ 3年次編入では、大学、短大、高専での多様な学問領域を一定程度学修し、それらの成果を発揮しつつ、本学部の求める人間への洞察を可能にするような学生を募集しています。編入試験では、英語、小論文、専門基礎科目、面接が課せられます。
○ 人間科学英語コースでは、英語での能動的コミュニケーション能力だけでなく、面接を重視した選抜を行います。グローバル化する現代社会の中で、国際的に将来貢献できる人材を求めます。
大阪大学のアドミッション・ポリシーを受けて外国語学部では、特に自国と外国の言語・文化・社会に強い関心を持つ、次のような学生を受け入れます。
○さまざまな文化背景を持つ人々とコミュニケーションをとることができる能力を身につけたい人
○世界の言語・文化・社会に関する専門的な知識を身につけたい人
○外国語を駆使して、外国の文化や社会の研究をしたい人
○自国の言語や文化・社会に対する理解を通して、外国の言語や文化・社会を深く知りたい人
○異文化間の対話と相互理解を深める架け橋になりたい人
○世界規模の諸問題を解決するために、国際的な協力を推進したい人

外国語学部での学びによって上記のような能力と知識を身につけのために必要な言語の基礎的能力と文化一般に関する基礎知識を備えているかを確認するため、
1. 一般入試においては、大学入試センター試験と個別学力検査を通じて、高等学校等において履修する国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語に関する知識と理解度を判定します。
2. A0入試を実施し、高等学校の調査書もしくは国際バカロレア資格証書・成績証明書、TOEFL等の検定試験の成績証明書、志願理由書や高等学校の長が作成する志願者評価書、高等学校等での自由研究や課題研究の成績証明書、海外研修や留学の事実を証明する書類、高度なリーダーシップ経験や社会貢献活動での卓越した成果を証明する書類等、さらに小論文や口頭試問、大学入試センター試験を通じて、多角的、総合的に合否判定を行います。
3. 帰国生徒特別入試と私費外国人留学生特別入試を実施し、前者は外国語と国語（小論文を含む）の筆記試験及び口頭試問、後者は日本留学試験とTOEFLの成績、英語と日本語の筆記試験及び口頭試問を通じて日本語能力と論理的思考力を身につけているかを判定します。
4. 3年次編入学試験を実施し、筆記試験（志願する専攻言語）と口述試験を通して合否判定を行います。
5. 上記の入試における英語の試験ではリスニングテストも行います（A0入試、私費外国人留学生特別入試の一部を除く）。

法学部では、大阪大学のアドミッション・ポリシーのもと、理解力、論理性、説得力、構想力を養い得る人材を受け入れることを目指しています。このような人材は、具体的には次のような人であると考えます。
1）ものごとを深く、多面的・複眼的に理解しようとする人
2）論理的に考え、活発に議論しようとする人
3）日本と世界の将来について、夢を語ることのできる人
4）他者の痛みへの感受性と想像力を持ち、問題を見つけ、その解決策を探ろうとする人

法学部は、このような人材を選抜するために、適切かつ多様な選抜方法を採用します。法学部で学ぶために必要な外国語能力、論理的思考力、知識の蓄積を備えているかを判定するため、前期日程入試では、大学入試センター試験の成績とともに、個別学力検査の国語、数学、外国語の成績をあわせて評価します。A0入試では、大学入試センター試験の成績とともに、提出書類と面接試験の成績をあわせて評価します。
経済学部

経済学部は、経済学および経営学に関連する知識を忍耐強く習得し、自分の適性を発見して社会の多様な道に進み、それぞれの分野において将来大きな成果をあげてくる人材を求めます。大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとで、経済学部は、このような素質を持った学生を大学入試センター試験及び個別学力検査によって選抜します。

（1）高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語についての基本的な知識及び理解度について、大学入試センター試験及びAO入試によって、多様な評価方法にもとづき、選抜を行います。
（2）理科系志望も含む多様な人材を選抜するため、入学試験における評価の対象となる大学入試センター試験科目について多様な試験科目の選択を認め、高等学校において理科系科目を重点的に学んできた人材についても個別学力検査への門戸を開きます。
（3）総合的な能力を持つ人材だけでなく、特定の分野で高い能力を持つ人材を選抜するため、大学入試センター試験と個別学力検査の総合判定において複数の科目配点方法を採用し、総合点の評価とともに、特定の科目における優秀な成績を評価に入ります。
（4）留学生については、私費外国人留学生特別入試を実施し、日本語能力と特に数学に関する基礎的な知識と理解度を判定し、数理的・論理的な思考能力を持った勉学意欲にあふれる人材を選抜します。

理学部

大阪大学のアドミッション・ポリシーを受けて、理学部では教育目標に定める人材として相応しい、下記のような人を多様な方法で受け入れるため、学力試験を行う一般入試、面接試験と学力試験を行うAO入試（研究奨励型、挑戦型）、また面接試験と学力試験による特別入試（帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、学部英語コース特別入試）による、複数の選抜方式で入試を行っています。

・高等学校等における教育課程を修了し、もしくは同等の能力を身につけている人。
・自然科学に知的好奇心を持ち、自ら強く考察して真理を探究・発信することに喜びを感じる人。
・幅広い自然科学の知識に加え、広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝える力を持ち合わせた人。
・科学の素養を背景にして社会に幅広く貢献したい人。

医学部医学科

大阪大学のアドミッション・ポリシーを受け、医学部医学科では、世界の医学・医療の発展に貢献できる人材を育成するため、次のような学生を受け入れます。

〇 物事の本質を見極め適切な判断を迅速に下せる人
〇 自由な発想と豊かな想像力により独創的な提案のできる人
〇 倫理をかかえ豊かな人間性を身につけて社会と交流できる人
〇 自らの信念を貫徹する強い意志と他人の考えも受け入れる柔軟性を併せ持つ人

このような学生を適正に選抜するために、一般入試（前期日程）では、大学入試センター試験並びに個別学力検査の成績（数学、理科、外国語）に基づき、面接の内容も加味して入学候補者を決定します。また、推薦入試では、大学入試センター試験並びに小論文試験の成績及び面接結果を総合的に評価します。さらに、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試や、学士編入学試験など、多様な選抜方法を実施します。
医学部 保健学科

「保健学」とは、健やかさを保つための学問です。すなわち「からだ」と「こころ」の健康を科学する学問です。高度な専門知識と深い学識をもって、医療現場で活躍しつつ、創造的能力を持ち未来の医療を拓こうとする志の高い看護職者・医療技術者が社会から求められます。そのためには基本的な自然科学の知識や論理的な思考、幅広い社会常識も必要です。人々が健やかさを保つためには、これまでのように病気の治療だけを対象とするのではなく、病気の予防、治療後の療養、そして普通に生活を送っている人々の健康の維持・増進を援助する看護職者・医療技術者が求められます。

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、医学部保健学科では実学としての医療科学を切り開くバ イタリティー溢れる人、理論としての医療科学を追求する理想に燃える人の入学を期待します。今日、健康は一国の問題ではなく世界的視野にとらえることが必要とされます。保健学科では、広い視野を持ち、国際的にも貢献する意欲を持った人を期待します。そして何よりも「人」に対して関心のある人、温かい目を持つ人を求めます。

保健学科で求めるのは次のような人たちです。
1. 保健医療科学の分野で自ら新しい道を切り開いていこうとする意欲を持った人
2. 他領域、他分野と協力しつつ保健学を実践することに興味がある人
3. 國際的視野にたって個人、集団を考えられる人
4. 高い倫理観と豊かな人間性を持つ人

この様な学生を選抜するために、センター試験、個別学力検査および面接により総合的に判定しています。

歯学部

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、歯学部では、健康科学に貢献できる創造力を備え、歯学研究・歯科医療分野における次世代のリーダーを目指す意欲に満ちた、以下のような資質をもつ人を受け入れます。
1. 歯科医学・歯科医療の修得に必要な広い教養と深い知識を備えている人
2. コミュニケーション能力に優れ、他人に対して心配りのできる人
3. 柔軟性のある思考ができ、豊かな人間性、健全な社会性を備えている人
4. 社会や科学の進歩に対応し、自立的な問題解決能力を有する人
5. 明確な目的意識を持ち、生涯を通じて学習意欲を持続できる人
6. 世界に目を向け、健康科学の発展に貢献しようという意欲のある人

これらの資質を身につけた学生を選抜するために、一般入試では、学力試験と面接試験による総合的評価を行います。また、推薦入試では、書類選考と面接によるコミュニケーション能力や人間性、社会性についての綿密な評価と、大学入試センター試験の成績に基づいて合否を判定します。

薬学部

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、薬学部では、優れた「創薬基盤研究力」と「創薬臨床力」を持ち、薬（ものづくり）から投薬に至る幅広い医療に貢献できる薬の専門家を育成するために、次のような学生を受け入れます。
1. 創造性豊かで何事を行うにも意欲的に取り組むことができる人
2. 論理的、かつ柔軟な思考力をとれども元々自分の基本知識向いておる人
3. 生命にかかわり、医療を担う者として相応しい倫理観・使命感と豊かな人間性を持った人
4. 生命科学の基礎となる化学・生物学・物理学などに興味を持ち、それらの基礎がしっかりとっている人
5. 旺盛な科学的探究心と医療の発展を通して社会に貢献しようとする気概を持ち、将来は大学院へ進学してさらに高度な医療・薬学研究に打ち込む力という熱意のある人

薬学部では、このような資質を有する学生を適正に選抜するために、大学入試センター試験に加えて、前期日程試験（数学、理科、外国語）及び推薦入試（小論文、面接）を行います。
工学部

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、工学部では、人類社会の現状と将来について深い関心を持ち、その課題発見と解決に貢献しようとする意欲に溢れ、次のような資質を持つ人を求めています。

（1）高等学校等における各種の学習内容を幅広く理解している。
（2）工学の基礎学問である高等学校等における数学、理科を深く論理的に理解している。
（3）自分の考えを的確に伝えるための表現力を身につけている。
（4）広い視野から主体的に問題に取り組み、論理的に考察することができる。
（5）基本的なコミュニケーション力を身につけている。

本学部の入学試験では上記の人材を多元的な評価尺度で選抜するために、（1）に対しては、大学入試センター試験において、国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語を課す一方で、（2）を特に重視した理科、数学、外国語を対象とした配点を採用するとともに、個別学力検査等においては、理科・数学・外国語の記述形式により（2）～（4）に優れた能力を有している人を選抜するという二段階選抜によって見出します。

さらに、推薦入試、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、化学・生物学複合メジャーコース特別入試等の特別入試や、高等専門学校から本学部３年次への編入学試験では各個人の能力及び（3）～（5）を重視し、多様な選抜試験によって優れた人材を見出します。

基礎工学部

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、基礎工学部の理念に共感する以下のような学生を求めています。

・センター試験で課す5教科7科目の学習に加え、特に数学、理科、外国語を高度に修得している人
・修学に必要な知識と理解力を有し、物事を多角的に捉え、柔軟な発想から筋道を立てて考えることができる人
・科学や技術に深い関心と興味を持ち、新しい分野の開拓に積極的に挑戦する意欲のある人
・自分の考えを論理的に説明でき、さまざまな考えの人たちの意見にも耳を傾けて対話ができる人

このような学生を適正に選抜するため、一般入学試験の他、推薦入試や帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、化学・生物学複合メジャーコース特別入試（学部コース）などの特別入試、高等専門学校から本学部3年次への編入学試験など、多様な入学試験を実施しています。
既修得単位の認定

本学では、学部が教育上有益と認めるときは、本学に入学した者が本学入学前に大学若しくは短期大学又は外国語大学若しくは短期大学において修得した授業科目の単位（大学設置基準（昭和31年文部省令第28号）第31条に規定する科目等履修生として修得した単位を含む。）並びに入学前に行った短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を、最大60単位を限度として本学において修得したものとして認定する制度があります。

この制度により、他大学等における修得単位を本学の既修得単位として認定を希望する方は、10月下旬公表予定の「大阪大学学生募集要項（一般入試）」の該当ページをご参照ください。

障がいのある学生への支援について

本学では、障がいの種別や程度に関わらず、学生の基本的権利を擁護するために必要な配慮を行うことを大学の責任と考えています。そして、その理念に基づき、学業及び学生生活において、障がいのある学生が他の学生と同じように学ぶことができるようにキャンパスライフ健康支援センターを設置し、各学部と連携を取りながら支援体制を整えています。（例：ノートテイク、学習サポート、ガイドヘルプ等を行う支援者の配置、教材の点読や電子テキストデータ化、施設のバリアフリー化）。

なお、支援の申込手続など詳細は、各学部障がい学生相談窓口（教務担当係）へお問い合わせください。（58ページ参照）

奨学援助

1. 平成31年度入学料免除・授業料免除等について

平成31年度入学料免除・授業料免除等の詳細については、10月下旬公表予定の「大阪大学学生募集要項（一般入試）」の該当ページをご参照ください。

2. 奨学金

学業・人物ともに優秀であり、かつ、経済的理由により修学が困難であると認められる方には、日本学生支援機構及び民間奨学団体等による奨学金の貸与・給与制度があります。詳細については、10月下旬公表予定の「大阪大学学生募集要項（一般入試）」の該当ページをご参照ください。

学寮案内

詳細については、10月下旬公表予定の「大阪大学学生募集要項（一般入試）」の該当ページをご参照ください。
アパート・マンションの紹介

大学近辺の住まいの紹介は、大阪大学生活協同組合（阪大生協）が以下のとおり行います。

■AO・推薦入試限定お部屋紹介について
1) 受験期 ⇒ 合格発表前予約会（来店予約制）
《期間》 12月7日（金）～2月12日（火）
お部屋探しの相談や、気に入ったお部屋を合格発表日（2/13）まで無料で1室、確保します。（一部確保が出
来ないお部屋もあります。）

2) 合格発表後 ⇒ お部屋探し契約会（来店予約制　※2/24～予約不要。）
《期間》 2月13日（水）～
一般入試前のお部屋探しをお勧めします。
この期間は卒業生の退去に伴う募集情報が集まるため物件情報が充実しています。

＝上記期間中（12/7～3/31）の斡旋実施店舗と営業スケジュール＝
◎マイルーム豊中本店（豊中キャンパス）⇒年末年始を除く平日・土日祝も無休営業
◎マイルーム吹田店（吹田キャンパス）⇒平日営業のみ、但し12月15・16日（土・日）は営業。
●営業時間（豊中・吹田店）：10：00～17：00
●12/15以降の土日祝の営業は、先輩学生アドバイザーの参加など規模を拡大して実施します。

■ご来店なしのお部屋申込について
阪大生協では賃貸借契約前に必要な重要事項説明を、自宅に居ながらスマートフォン等を利用して行うこと
ができます。（IT重説）ご来店の調整が難しい方は店舗にお問い合わせ下さい。

■入学後のお部屋探し（4月～）
キャンパス移動やご実家からの住み替えなどのお部屋探しも通年各キャンパスのマイルーム店舗で行ってい
ます。各店舗所在地は58～61ページをご参照頂き、阪大生協HP（阪大生協マイルーム検索）で営業
時間をご確認下さい。

《平均的な料金》
学生・教職員を対象に斡旋業務を行っていますので、仲介手数料は家賃の半月分と通常より安くなっていま
す。家賃等の賃貸条件については、建物の種類、建築年数、間取り、設備等により違いがありますが、住居
の種類別の平均的な料金は次の通りです。

<table>
<thead>
<tr>
<th>住居種別</th>
<th>保証金、敷金、礼金等の契約時に必要な一時金</th>
<th>月額賃料（管理費、共益費等を含む）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>アパート 4.5畳〜6畳</td>
<td>0万円〜10万円</td>
<td>1万円〜3万円</td>
</tr>
<tr>
<td>マンション 6畳〜10畳</td>
<td>0万円〜25万円</td>
<td>3万円〜7万円</td>
</tr>
</tbody>
</table>

《注意》
1) 住居を決める際は、当該物件を実際に見て、条件をよく確認してください。
2) 大学は契約に関与できないので、契約内容をしっかり把握したうえで契約してください。万一のトラ
ブルを避けるためにも、賃貸契約書を取り交わしておくことが必要です。
3) 大学構内では、不動産業者等の紹介業務は一切禁止していますので、一般業者の勧誘等には決して応
じないように注意してください。

「住まい探しに役立つ情報をお届けします」
お部屋探しには事前の情報収集が重要です。阪大生協マイルームでは、大学近辺の物件情報を集めた物件カ
タログ「Real Net」をお送りしています。お申し込み後1週間程度でお届けしますので、ご来店前にご請求
下さい。カタログのご請求は、阪大生協マイルームHP資料請求から行えます。スマートフォンは下記QR
コードからもアクセス可能です。
※2019年度版・物件カタログのお届けは平成31年1月上旬の予定です。
※2019年度版の発送までには、現行の2018年度版も在庫の限りお送りします。

大阪大学生活協同組合 マイルーム・ハウジングサービス
TEL06（6841）3360
HP 阪大生協 マイルーム検索

-57-
学部等所在地・配置図

<table>
<thead>
<tr>
<th>地区</th>
<th>学部等名</th>
<th>所在地</th>
<th>配置図</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>吹田キャンパス</td>
<td>人間学部（医学）</td>
<td>〒565-0871 吹田市山田丘2-2</td>
<td>59ページ参照</td>
</tr>
<tr>
<td>吹田キャンパス</td>
<td>薬学部</td>
<td>〒565-0871 吹田市山田丘1-6</td>
<td>59ページ参照</td>
</tr>
<tr>
<td>吹田キャンパス</td>
<td>工学部（医学科）</td>
<td>〒565-0871 吹田市山田丘1-7</td>
<td>59ページ参照</td>
</tr>
<tr>
<td>吹田キャンパス</td>
<td>医学科</td>
<td>〒565-0871 吹田市山田丘2-2</td>
<td>59ページ参照</td>
</tr>
<tr>
<td>吹田キャンパス</td>
<td>医学部</td>
<td>〒565-0871 吹田市山田丘1-7</td>
<td>59ページ参照</td>
</tr>
<tr>
<td>豊中キャンパス</td>
<td>人間学部</td>
<td>〒560-8532 豊中市待兼山町1-5</td>
<td>60ページ参照</td>
</tr>
<tr>
<td>豊中キャンパス</td>
<td>法学部</td>
<td>〒560-0043 豊中市待兼山町1-6</td>
<td>60ページ参照</td>
</tr>
<tr>
<td>豊中キャンパス</td>
<td>理学部</td>
<td>〒560-0043 豊中市待兼山町1-7</td>
<td>60ページ参照</td>
</tr>
<tr>
<td>豊中キャンパス</td>
<td>基礎工学部</td>
<td>〒560-8531 豊中市待兼山町1-3</td>
<td>60ページ参照</td>
</tr>
<tr>
<td>箕面キャンパス</td>
<td>外国語学部</td>
<td>〒562-8558 箕面市粟生間谷8-1-1</td>
<td>61ページ参照</td>
</tr>
</tbody>
</table>

交通案内

地図

-58-
〇利用交通機関

〔バス〕 阪急バス 千里中央発「阪大本部前行」または「茨木美穂ヶ丘行（阪急山田経由）」
近鉄バス 阪急茨木市駅発「阪大本部前行（JR 茨木駅経由）」
いずれも、阪大医学部前または阪大本部前下車、徒歩約5分～10分

〔モノレール〕 大阪モノレール 阪大病院前駅下車 西へ徒歩
医学部（医学科） ………………………………………………約5分
入試課、人間科学部 ……………………………………………約10分
医学部（保健学科）、歯学部、薬学部 ……………………約15分
工学部 …………………………………………………………約20分

〔電車〕 阪急電鉄千里線 北千里駅（終点）下車 東へ徒歩
工学部 …………………………………………………………約15分
歯学部、薬学部、医学部（保健学科） ……………………約25分
入試課、人間科学部、医学部（医学科） …………………約30分
○利用交通機関

[電車] 阪急電鉄宝塚線 石橋駅下車 東へ徒歩
全学教育推進機構 ........................約 15 分
文学部、法学部、経済学部 ..........約 20 分
理学部、基礎工学部 ......................約 25 分

[モノレール] 大阪モノレール 柴原駅下車 西へ徒歩
理学部、基礎工学部 .................約 7 分
文学部、法学部、経済学部 ..........約 10 分
全学教育推進機構 ......................約 15 分
〇利用交通機関
[モノレール] 大阪モノレール 彩都西駅下車 徒歩約15分
[バス] 阪急バス 千里中央発「阪大外国語学部前行」、「間谷住宅行」
阪急バス 北千里発「阪大外国語学部前行」、「間谷住宅行」
阪急バス 笹田(阪急箕面駅)発「間谷住宅行※」
いずれも、阪大外国語学部前または間谷住宅4下車 徒歩すぐ
なお、土・日・祝日及び春期/夏期/冬期休業期間については、千里中央発(北千里経由)
「阪大外国語学部前行」は運休となりますので「間谷住宅行」をご利用ください。
（※印の路線は運行本数が少ないので注意してください。）
学部・学科等紹介冊子の請求方法

以下の学部・学科等の紹介冊子を請求する場合は、往信用封筒の表に請求する冊子名を必ず明記（例：○○案内請求）と朱書のうえ、返信用封筒（必要送料分の切手を貼り、受信人の住所、氏名、郵便番号を明記）を添えて、以下の請求先に送付してください。
なお、所在地等は58ページ記載の学部等所在地を参照してください。

<table>
<thead>
<tr>
<th>冊 子 名</th>
<th>請 求 先</th>
<th>返信用封筒サイズ</th>
<th>必要送料</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>大阪大学文学部紹介</td>
<td>文学部教務係</td>
<td>角2または角3</td>
<td>250円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学人間科学部</td>
<td>人間科学部教務係</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学外国語学部案内</td>
<td>外国語学部業務事務室学生支援係</td>
<td>角2</td>
<td>250円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学法学部</td>
<td>法学部教務係</td>
<td>角2</td>
<td>250円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学経済学部</td>
<td>経済学部教務係</td>
<td>角2</td>
<td>250円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学理学部紹介</td>
<td>理学部学務係</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学医学部医学科</td>
<td>医学部医学科教務室学生支援係</td>
<td>角2</td>
<td>205円</td>
</tr>
<tr>
<td>21世紀を翔る医療スペシャリスト</td>
<td>医学部保健学事務室教務係</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学歯学部</td>
<td>歯学部院務課教務係</td>
<td>角2</td>
<td>205円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学薬学部</td>
<td>薬学部教務係</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学工学部（全学科紹介）</td>
<td>工学部教務課教育企画係</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学工学部応用自然科学研究科応用物理工学科</td>
<td>工学部応用物理工学科事務室</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学工学部応用自然科学研究科応用物理科学コース</td>
<td>工学部応用物理科學コース事務室</td>
<td>角2</td>
<td>120円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学工学部応用自然科学研究科応用化学科</td>
<td>工学部応用化学科事務室</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学工学部応用理工学科機械工学コース</td>
<td>工学部機械工学専攻事務室</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学工学部応用理工学科マテリアル科学コース</td>
<td>工学部マテリアル科学コース事務室</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学工学部応用理工学科社会基盤工学コース</td>
<td>工学部社会基盤工学コース事務室</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学工学部電気情報工学科</td>
<td>工学部電気情報工学専攻事務室</td>
<td>角2</td>
<td>120円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学工学部環境・エネルギー工学科</td>
<td>工学部環境・エネルギー工学専攻事務室</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学工学部地球総合工学科地球海洋工学科</td>
<td>地球海洋工学科事務室</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学工学部地球総合工学科社会基盤工学コース</td>
<td>社会基盤工学コース事務室</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学基礎工学部全学科紹介</td>
<td>基礎工学部教務係</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学基礎工学部電子物理科学科物性物理科学コース</td>
<td>电气工学専攻事務室</td>
<td>角2</td>
<td>380円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学基礎工学部化学工学科</td>
<td>基礎工学部化学工学科事務室</td>
<td>角2</td>
<td>380円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学基礎工学部システム科学科システム科学コース</td>
<td>基礎工学部システム科学コース事務室</td>
<td>角2</td>
<td>205円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学基礎工学部システム科学科計測システム科学コース</td>
<td>基礎工学部計測システム科学コース事務室</td>
<td>角2</td>
<td>140円</td>
</tr>
<tr>
<td>大阪大学基礎工学部情報工学科</td>
<td>基礎工学部情報工学科事務室</td>
<td>角2</td>
<td>250円</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL
大学に関連する情報は以下のURLから確認できます。
http://www.osaka-u.ac.jp/
<table>
<thead>
<tr>
<th>事 項</th>
<th>問合せ先</th>
<th>電話番号</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>センター試験に関すること</td>
<td>大学入試センター事業第一課</td>
<td>03 (3465) 8600</td>
</tr>
<tr>
<td>AO・推薦入試等に関すること</td>
<td>教育・学生支援部入試課入試第一係</td>
<td>06 (6879) 7079</td>
</tr>
<tr>
<td>入学手続きに関すること</td>
<td>教育・学生支援部入試課入試第一係</td>
<td>06 (6879) 7079</td>
</tr>
<tr>
<td>授業料の納入に関すること</td>
<td>財務部資金管理課収入係</td>
<td>06 (6879) 7055</td>
</tr>
<tr>
<td>入学科、授業料の免除等に関すること</td>
<td>吹田学生センター</td>
<td>06 (6879) 7088</td>
</tr>
<tr>
<td>日本学生支援機構の奨学金に関すること</td>
<td>豊中学生センター</td>
<td>06 (6850) 5038</td>
</tr>
<tr>
<td>地方公共団体及び民間奨学団体等の奨学金に関すること</td>
<td>吹田学生センター</td>
<td>06 (6879) 7084</td>
</tr>
<tr>
<td>学寮に関すること（入寮応募について）</td>
<td>豊中学生センター</td>
<td>06 (6850) 6114</td>
</tr>
<tr>
<td>学寮に関すること（入寮後の手続きについて）</td>
<td>ハウジング課学寮担当</td>
<td>06 (6105) 5887</td>
</tr>
<tr>
<td>アパート・マンションの紹介に関すること</td>
<td>大阪大学生活協同組合マイルーム</td>
<td>06 (6841) 3360</td>
</tr>
<tr>
<td>学生教育研究災害障害保険に関すること</td>
<td>大阪大学生活協同組合総務部</td>
<td>06 (6841) 3326</td>
</tr>
<tr>
<td>障がいのある学生への支援に関すること</td>
<td>各学部障がい学生相談窓口（教務担当係）</td>
<td>58 ページ参照</td>
</tr>
<tr>
<td>各学部の授業に関すること</td>
<td>各学部教務担当係</td>
<td>58 ページ参照</td>
</tr>
<tr>
<td>既修得単位の認定に関すること</td>
<td>全学教育推進機構等事務部教務係</td>
<td>06 (6850) 5616</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※問合せは、原則として志願者本人が行ってください。月〜金（祝日、12月29日〜1月3日を除く）
入試情報の開示

(1) 試験成績
試験成績はWeb出願システムにて閲覧することができます。開示期間が終了すると閲覧することができなくなりますので、必要であれば、適宜試験成績開示画面を印刷する等の対応をしてください。
(注)開示期間終了後は、いかなる理由であっても閲覧することはできません。

(試験成績開示期間)
平成31年5月7日（火）10時～平成31年5月31日（金）23時59分

(開示内容)
<table>
<thead>
<tr>
<th>1</th>
<th>判定得点</th>
<th>大学入試センター試験得点と小論文・面接等の試験の合計点等</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>2</td>
<td>大学入試センター試験</td>
<td>科目毎の得点（ただし、本学で利用したもののみ）及び合計点</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>小論文・面接等</td>
<td>科目毎の得点及び合計点</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>順位</td>
<td>判定得点による募集単位毎の順位</td>
</tr>
</tbody>
</table>

(注)第2次選考の成績を開示します。第1次選考で不合格となった場合、出願した学部が指定する平成31年度大学入試センター試験及び小論文・面接等の試験を1科目でも受験しなかった場合、試験成績は開示されません。
また、配点を公表していない科目の成績は開示されません。

(2) 正解・解答例、出題の意図及び試験問題
平成31年度入試で出題した小論文の正解・解答例又は出題の意図及び試験問題の閲覧による開示を行います。（理学部は除く）

| 1 | 閲覧申し込み | 大阪大学教育・学生支援部入試課で「閲覧申込受付票」に記入し、閲覧の許可を得てください。 |
| 2 | 閲覧実施期間 | 平成31年4月11日（木）～5月31日（金）（土曜・日曜・祝日を除く） |
| 3 | 閲覧時間 | 10時～11時30分、13時30分～16時 |
| 4 | 閲覧場所 | 大阪大学教育・学生支援部入試課（吹田キャンパス） |

また、大阪大学ホームページ（https://www.nyusi.icho.osaka-u.ac.jp/data/）においても、正解・解答例又は出題の意図及び試験問題を公表予定しております。